

外務省
記録
昭和六年四月

一件 國際聯盟婦人児童問題
東洋ニ於ケル婦女賣買
實地調査ノ件

第二卷

B
9
10
0
1-1

昭和六年一月
至昭和六年四月
日 日

一件 國際聯盟婦人児童問題
東洋ニ於ケル婦女賣買
實地調査ノ件

第二卷

B-0916

0005

機密公第一二號

昭和六年一月八日

在香港

總領事代理 領事 吉田丹一郎

外務大臣男爵 幣原喜重郎殿

國際聯盟婦女兒童賣買調查委員一行來港ノ件

本件東洋方面調査委員トシテ派遣セラレタル一行 Bascom Johnson (委

員長、米國人) Alma Sundquist (瑞典婦人) Karol Pindor (坡蘭人)ノ三

名ハ書記 F. Von Schmieden (獨逸人)ヲ伴ヒ客月二十七日當地ニ來着ニ爾

來當地英官憲其他ニ付調査中ナリシカ今八日一行ハ本官ヲ來訪當地邦

名込綴

昭和六年一月廿日

手紙
内務部長
古、七、二〇日
三、一、四、子、テ、送、付、す

BII

人公娼ノ現状並右等婦人賣買ノ事實ノ有無ニ付種々質問シタルニ
 付本官ハ當地邦人公娼ニ對シテハ當館ハ漸減主義ヲトリツ、アリ
 過去十年間來新規營業ハ一切許サス從ツテ十年前二百五十名餘ヲ
 數ヘラレタル之等婦人モ現在ハ僅ニ二十七名ニ減ジ而カモ何レモ
 相當年齢ニ達シ居ル爲營業成績思ハシカラス茲數年ヲ出テスシテ
 自滅ノ餘儀ナキニ至ルヘキ現状ニアル旨並十年來新規公娼出願ヲ
 許サマル爲之等ニ付賣買ノ事實等何等問題トナルヘキ筋合ニアラ
 サル旨ヲ答ヘ置キタリ

一行ハ近日中ニ當地ヲ一先ツ切上ゲ「マニラ」ニ赴キ更ニ當地ニ
 引返シタル上廣東、汕頭、廈門、及福州ヲ經テ上海、南京ヨリ北
 支ニ赴キ滿州ハ「ハルピン」迄北上シ更ニ朝鮮ヲ經由シテ五月初
 旬頃本邦内地ニ赴ク由ナリ

臺灣ニ付テハ廈門又ハ福州ニ於テ同地駐在帝國領事館ニ付事情聽
 取ノ上充分ナル資料ヲ得ルニ於テハ殊更臺灣ニハ渡航セサルコト、

ナルヘントノ趣ナリ
右何等御参考迄ニ報告申進ス

●
信寫送附先

代理公使、北平參事官、
上海、福州、廣東、マニラ各總領事
厦門、汕頭、南京各領事
臺灣總督府

BII

B-0916

0007

拓務局ヨリ電
ニ依リ發電ス

電 150 號
6-110-4 36 分發

電信課長

(原議用紙甲) 國籍

主任 條約局長 (起草 昭和六年一月十日)

件 在厦門台灣人政業場ニ関
ルハ取調一件

名込綴

宛 在厦門
寺島 領事

發 幣子大屋

第 A 號

密年機密ヲ示スル号黃信ニ関シ

貴地台灣政業場ニ付貴地へ渡航ノ経路目的及

政業ニ入ル事情可成詳細ニ調査、上二月十日迄ニ

在福州總領事ニ通報相成者 在寫当方へ

電信案 外務省

(原議用紙乙) ナ

送付アリトシ

在福州總領事ニ電アリトシ

電信案 外務省

151
昭和六年十月十日 午後四時

本稿より要紙
二依り策定ス

電信案

付スル説明ニ利用アリトシ

同領事報告ヲ聯盟官地調査委員ニ

厦門領事館住電第1号ニ関シ

第1号

在福州 領事 謝長

件 取調件 在厦門台灣人 謝長輝ニ関スル

主 管 條約局長 (起草 昭和六年一月十日)

電信課長

電信案

(原議用紙甲) 圖納

外務省

懸案

公信案

(別紙作成) 上海領事館

本件ニ関シ今般在厦門領事代理ヨリ別紙寫

一通リ報告 謝長輝ニ付 如何等以テ片迄迄ニ送付ス

件名 謝長輝調査ニ関スル件

人名

謝長輝 謝長輝

人名

永井 次官

受信

潮 由 務 次官

受信

永井 次官

主 管

條約局長

任 條約三課長

日 附

日 附

附 屬 書

通

文書課發送

昭和六年十月十日

發送済

淨書

森田

正校(原稿)

三浦

(淨書)

三浦

66

文書課長

公 信 案

森田

(甲 號 用 紙)

B-0916

0009

秘

外人

電信寫

昭和6 四四〇 暗

廈門 本省

一月十三日 夜着

名公綴

縣

幣原外務大臣

第二號

貴電第一號ニ謝シ

當地臺灣籍民料理屋組合ニ屬スル藝酌婦百五十四名之ニ屬セザル賣
突婦十數名アリ其ノ大部分ハ臺灣ヨリ渡來スル者ニテ旅券面ニハ多
ク家族、裁縫工、茶摘工ト記載シアリ當館トシテハ現在何レニ對シ
テモ直接取締方ヲ請シ居ラサルカ今回福州ニ於テ本件婦調査員ノ
調査ニ應スル様御取計アルヤニ見受ケラルル邊右調査員カ當地婦
ニ對シ本館ニ密電申請ニ付質問アリタル時合ニハ知照應對シ置クヘ

キヤ本官舎々を調回示和讀ハシ申シ

福州へ傳電セリ

機密第一四号

昭和六年一月十三日

在厦門

領事

寺嶋廣文

名込綴

昭和六年一月廿五日



外務大臣幣原喜重郎殿

昭和五年十二月二十九日附原領事機密第四六三二五號

台湾總督府警務局長宛公信寫送附

件名

一 厦門ニ於テ台湾人賣笑婦ニ関スル件

B-0916



寫

廈門總領事館第四三五號、二

昭和五年十二月二十九日

在廈門

領事 寺嶋廣文

臺灣總督府警務局長石井保殿

廈門ニ於ケル台湾人賣笑婦ニ関スル件

本件ニ関シ本月二十四日付貴電ヲ以テ調査方御申越、越了承調査ノ結果左記ノ通回答ス本信寫送付先 外務大臣

記

在廈門日本帝國領事館

一、賣笑婦ノ人数

当地ニ於テ賣笑娼業ニ従事スル籍民婦女ニ二種アリ
籍民料理屋組合料理屋ニ属スルモノト然ラサルモノナリ
内組合料理屋ニ属スル者
百五十四名

拾四才以下二名

十四才以上二十才以下一、二四名

二十才以上二八名

四、然ラサルモノ

其實数明ナラサルモノ約十数名アル見込ナリ

二、表面ノ状態

当地ニ於テハ台湾人強盗ニ係ル料理屋九十八戸アリ台湾人賣笑婦ハ大部分業主ノ強盗ニ係ル料理屋ニ寄

寓シ稼業シ居ルモ右ノ他稼穀ニ寄寓シ或ハ支那人種
等ニ係ル料理屋ニ抱ヘラレテ稼業ヲ為シ居ル者十數
名アリ從來南地ニ於ケル台湾人種等ニ係ル料理屋等
業及同業業ニ附隨シタル台湾人賣笑婦等ニ對スル取
締ニ關シテハ種々ノ關係上殆ント放任ノ收態ニアリシカ
大正十二年六月厦門料理屋組合ヲ親可シタル其
ノ抱ヘ賣笑婦ニ對シテハ積極的取締ヲ為シ居ラサルカ
抱主ヨリ苛酷ナル取扱又ハ虐待ヲ受ケルカ如キ場合
或ハ人身賣買的自由ノ拘束ヲ受ケルカ如キ場合ハ
極力保護ヲ與ヘ賣笑婦ニ對シテ若シク公衆風俗ヲ
紊亂スルカ如キ行為ナキ限り彼等ノ稼業ヲ默許
シ居ル收態ニテ内地各埠ニ於ケル密淫賣婦トハ其
趣ヲ異ニスルモノニテ正式許可ノ形式ヲ採ラサルモ彼
等自身モ又賣笑婦ナルトナ公然ト表示シ居ル藝
妓ト稱スルモノ一六七名酌婦ト稱スルモノ三八名ナルハ
總ニシテ實質上台湾或ハ内地ニ於ケル藝妓娼妓ト同
様ノモノナリ但シ右組合料理屋ニ屬セザル賣笑婦ハ
純然タル密淫賣婦ト看做レ得ヘキモノナリ

在厦門日本帝國領事館

三 身柄賣買ノ有無

南地ニ於ケル台湾人賣笑婦ハ料理屋等業有カ他
人ノ子女ヲ買ヒ受ケ賣女トシテ稼業ニ從事セシム
ル者其ノ大部分ヲ占メ其ノ百分比ハ賣女七三〇抱入五
三賣子一七〇ナリ尚賣女ニ關シテハ後項ニ於テ詳述スル
抱入方法ハ知人ノ紹介ニヨリ台湾ヲ渡来者及南地ニ
於テ住替ヲ為スモノニシテ若干ノ家借金ヲ受ケ稼業
ニ從事スルモノ抱主方ニ於テ四ヶ月以上同居稼業ノ

義利ヲ有シ百円以下ノ高借金ハ毎利子百円以
上ハ月利ニ歩テ支拂フ慣習ニシテ簡單ナル福書
作成ス高借ナキ者ハ其ノ去就自由ナリ

台湾ニ於ケル所謂書女制ハ頗ル悪弊ヲ醸シ男
ク表面上醜業ニ從テセシムル目的ヲ以テスル書女縁組
ハ其届出ヲ受理セザル方針ナリト聞知スルモ實際
ニ於テハ醜業ニ從テセシムル目的ヲ以テスル書女縁組或
レニ行ハレ甚シキニ至リテハ自己ノ戸口内ニ入戸困難ナ
ル場合ハ親戚又ハ友人ノ戸口内ニ入戸シテ表面ヲ糊塗
シテ醜業ニ從テセシムル等悪辣ナル手段ヲ弄スル者
アリ此種書女縁組ハ何レモ台湾本居地ニ於テ戸口
上ノ手續ヲ了スル者ニシテ当地ニ於テハ此種書女縁組
ヲ為スモノナシ蓋シ南領ニ於テハ台湾ニ於ケル其レト因

在厦門日本帝國領事館

様ニ戸口上ノ受理ニ関シテハ査査主義ヲ採リ居ル虞
係上目録ニ其内容暴露スレハナリ然レ共往々ニ
テ此種書女縁組ノ届出ヲナス者ヨリ調査ノ結果
其ノ内容ヲ及見シタル時ハ受理セザルノミナラス其ノ
不心得ヲ諭シ居ル状態ナリ

右ノ如ク醜業ニ從テセシムル目的ヲ以テスル書女ノ聘金
制交ハ一種ノ人身賣買ト見ルハ其親ハ戸口上ノ親
子買係ヲ植ニ此弊害ヲ一掃スルト共ニ一面書女ニ
テ醜業ニ從テセシムル者ニ対シテハ聘金年々等々考
慮シテ南領ニ條件ヲ付シ相商ノ保護取締ヲ必要
ト認メ目下ニ對シテ取締方針考究中ナリ以テ右
ノ如キ書女ニシテ醜業ヨリ離脱セシメタル者數人アリ
四、抱主ト総業人トノ收得金分配ノ歩合

王代以外ノ收入即チ南系盤出局等ニ依ル收入ハ折半ニシテ
王代ハ甚多ク一抱主ハ四弗ノ分配ヲ受ケ其剩餘ハ
全部稼業者ノ收得トス

譽女及稼業者ニ關シテハ全部稼主タル譽親ノ收得トナ
ルモノナリ

五、抱主ノ稼業者ニ対スル待遇方法

抱主ノ支給スル食料ハ一般ニ粗食ニシテ自己ノ嗜好スル菓
ヲ含セントスルトキハ自辨トシテ外出ノ際ハ抱主ノ承諾ヲ要
スル以外ニ束縛セラルコトナク待遇上ニ批准スルキモナキカ
如シ譽女タル稼業者ニ關シテハ譽親ヨリ毎日若干ノ小遣
銭ヲ給シ居リ被抱人ニ比シ待遇良ナリ

六、抱主ニ対スル債務解決方法

解決方法ハ月賦拂込期日拂等アリ月賦拂ハ毎月
在厦門日本帝國領事館

ノ稼業收得金ヨリ及借込満期日拂ハ稼業收得金
ヨリ返済シ満期日拂ハ稼業收得金ヲ貯蓄シ置キ満
期ノ時之利ヲ返済シ若シ返済スルト能ハサル時ハ稼業
契約ヲ更新スルカ又ハ住替ヲナシテ返済ナシテ舊債務
ヲ返済ス返済ハ稼業義務トハ關係ナキモノト看做サ
ル

七、健康状態

健康診断及検査等ヲ施行セサルヲ以テ正確ナルコト判
明セザルモ名譽人愛笑婦ハ上流ニ居ルニ爲比較的的健康
状態佳ナルモ花柳病及婦人病ヲ患ヒ居ルモノハ三割
程交リ如シ

八、南地ハ後般ノ強強

南地ニ於ケル名譽人愛笑婦ハ支那人愛笑婦ト対照スル

トキ第一流及第二流ノ地位ニ在リタル者ハ第三流第
四流以下ノ者ト雖モ尚高麗ノ待遇ヲ受ケタルノ好景氣
時代ニハ感ニ涙来ラルカト曰ノ末期ニ入り子景氣ノ為
来者減少シタルノ最近各埠當局ニ於テハ各埠人々
婦ノ取除ヲ欲シ之積徴ヲ施リスルニ及ヒ之ヲ厭嫌シ
テ子景氣ニモ不拘涙来スル者多キニ至レリ

之等古妻婦ノ涙来経路ハ主トシテ基隆ヨリ直接海
斗カスルモノニシテ更ニ南部方面ヨリ涙来スル者ハ言
直接内地ニ涙来ス内地至由涙来スルモノハ極
シテ目的各地ニ移業中ノ者ノ内地強由來履セル者
僅ク二人アルニシテリ他等古妻婦ハ何レモ内地涙来
團レテ規ノ手續ヲ踏ミ何レモ旅券ヲ携帶ス之等古妻
婦ノ旅券ヲ見ルニ旅行目的ニ織縫或ハ茶摘ト記載

在厦門日本帝國領事館

シアリ旅券面ニ織縫茶摘ト記載シアルモノハ十中八九正
ハ古妻婦ニシテ織縫茶摘ハ古妻婦ノ代名詞感アリ
他等古妻婦ハ何レモ右ノ如キ旅行目的ヲ以テ台湾
憲ヲ欺瞞シ涙来スルモノナリ

九、古妻婦ノ涙来スルモノ

最近ノ通リ古妻婦ノ之割ニ半分ハ古妻女ニシテ多クハ十
四五才ノキチ成熟時代ニ義親ノ犧牲トナリ南洋ナル賤身
者ヲ養見事限リ永久ニ此ノ桎梏ヲ脱シ能ハルハ状態
力最近ハ境遇ヲ自覺シタル者アリテ反意ニ對シ聘金ヲ
得ルニ古妻女團係離脱ヲ欲スル者往々見ルニ至ルカ
金返諸額ニ関シ抱主ト問題ヲ起シ商館ニ携呈方
出ルル者アリ

一〇、古妻例ノ古妻女制度ニ對スル態度

最近支那例ニ於テハ聘金ニ依ル者女制ニ以テ人身賣買ト
 看做シ最見以第之カ解弱ヲ強要スルノ例アリ各埠籍民ニ
 シテ入籍者ノ者女ヲ在人身賣買トノ理由ニ依リ支那有常例
 例ニ拘留セラルレ又ハ者女自身支那有常例ニ保護ヲ求ル場
 合アリ尚彼トシテ又其者女強強カ者笑欲業ヲ目的トス
 ルト強メタル際ハ正式支店ノ録地ナク多クハ聘金返付方
 ヲ求ムルノ方針ヲ採リ居レリ

二、強名料理屋ニ在ル者笑婦

以種ノ者笑婦ハ其ノ数モ多カラス抱入方法其他強名料
 理屋ニ在ル者ト大同小異ナレハ右ニ付特記セズ

在厦門日本帝國領事館

256
615447

電 信 案	差支ナシ	調査員ニハ質問ノ意ニ事實ヲ有リノ儘返納セリ	貴電第二號ニ同シ	平 暗	第 三 號	宛 在 厦 門 寺 島 領 事	件 因 際 務 學 務 女 會 同 三 件	管 主 條 約 局 長	任 主 條 約 三 條 局 長	年 一 月 十 五 日
						發 務 外 務 大 臣	名 込 綴			

電信課長

電信案

(原議用紙甲)

3.2

B-0916

0018

條約局

機密第一六號

昭和六年一月十五日

在廈門
領事 寺嶋 廣文

外務大臣男爵 幣原 喜重郎 殿

廈門ニ於ケル臺灣人醜業婦ニ關スル件

本件ニ關シ電報ヲ以テ調査ノ上在福州總領事ヘ通報方御來訓ノ趣叙
承本件ニ付テハ本月十三日附機密第一四號拙信ヲ以テ御參考迄報告
ニ及ヒ置キタル處今般在福州總領事ニ對シ右調査書本日附送附シタ
ルニ付右御了承相成度此段申進ス

名込綴

三
6.124
文書



公領機密第六號

昭和六年一月十五日

在廈門
領事 寺嶋 廣文

寫

在福州
總領事 田村 貞治 郎 殿

廈門ニ於ケル臺灣人醜業婦ニ關スル件

本件ニ關シ本月十一日附大臣ノ訓令ニ基キ調査ノ結果左記ノ通り
通報ス
尙臺灣總督府警務局ヨリノ依頼モアリ右調査書送附シ置ケリ爲念
申添フ

本信寫送附先 外務大臣

別紙添付者同下

BII

逕商局
第三課

機密第一五號

昭和六年壹月廿壹日

在マニラ

總領事 越田佐三郎

外務大臣男爵幣原喜重郎殿

東洋婦人賣買取締調査委員
来馬ニ付

貴官由之統ケル賣買婦ノ状況ニ関シハ御下命ニ依リ
密年六月十日ハ附機密第一九一號及七月九日附機密第一
二〇二號ニ付及報告書呈上シ本件ニ関シ本月十九日

比崎騎兵隊顧問古佐 Louis J. Van Schaick 氏ハ
隊士友一名同洋本官ヲ訪ヒ總領事官ニ依リ御評不
能治ガナリトテ近々西隣解懸婦人賣買調査委員来
馬ノ密ニ其場合ニ對シ洋幣ヲ付シテ了スルカ總領
事官ハ賣買取締調査委員ニ依リ日本婦人賣買
ヲ目的トスル因徒ハ当地ニ存在セサル様トカ總領
事官見解ハトテ付シ今更ニ十年前当地ニ紅燈街ノ
存在スル時代ノ事ニ付テハ不明トシ其際在リ不良ノ
徒ヲ驅逐シ其後當該ノ夜堂ニ取締リ居ル本國政府
モ同様取締及後航ノ際注意シテ付テ付右様ノ
婦人賣買ニ從事スル因徒ハ存在スル様トシトテ
確信スル様トシ對シ同前向ハ右總領事官側ノ意見
ト致スル様トカ若シ解懸委員來馬ノ場合ニ付

インド、イラン、チベット、南洋諸島に付他國より希求するものに
編留材多し銀中を付引見つたる旨報告せしむる其頃
ハ喜ぶべき之ニ極スヘシト答へたり

同國同い更に誘ひ誘ひたり 如バオハ如何ト問ふに付全地市場
在留ノ日本人ハ極少少數ニシテ大部ハ遠方耕地ニ
散在スルノミナリ 當銀分銀 三ノ廠重 所締 展ニ付
斯ル不慮の事 たるに付 尚 妻 女 ト 同 伴 一 人 車
上 陸 後 之 他 人 一 族 没 死 様 事 ハ ナ キ ヤ ト 同 じ 見 込
之ノ如キハ極テ稀ニシテ例外トシ之ハ存在ヲ否定スルコト
ナリ 爾迄之ヲ彈返スコトハ強クト 不 可 能 ナル (ニト 告 げ せ ざ ざ
以上ハ 融 内 ト 一 層 謀 ノ 大 要 志 加 當 地 之 於 テ 本 邦 人
料理 在 宿 屋 一 マ ン ジ ス ト 等 ノ 業 者 中 一 二 人 多 少

CII

疑ハシキモノ存在スルハ事實ニシテ以等管業主ハ種々ノ
方法ヲ用じ地等ヲ婢女ノ自セト若 心シテシテシテ者
ニ於テハ往來婦女ノ呼聲ニ付テハ格別ノ注意ヲ拂ヒ
展ニ治業主ハ以次第 當 國 政 府 二 於 テ 元 敵 重 防 範 一 禁 等
ニ出ワリヤ元 知シサルニ付 當 銀 ハ 日 本 人 奮 ト 協 力 一 以 上 三
種ノ 管 業 者 フ 日 集 セ ン 苛 々 不 法 新 指 十 十 種 敵 重 二
申 込 之 異 事 ノ 而 前 記 自 己 ノ 妻 女 ト 同 伴 一 人 車
上 之 料 理 店 又 他 人 一 族 没 死 一 無 例 最 近 一 二
發 見 之 事 二 付 同 下 敵 重 防 範 中 十 一

右指御等々 報告ス
本信字送付先 國際聯盟事務局

CII

公文書案

文書課長

別紙

(甲號用紙)

文書課發送

淨書

正校(原稿)

(淨書)

主任

任 務 課 長

(起草) 七年二月十七日

機密第一

二 號

大正 昭和六年貳月拾九日 附

附屬書

通

通商局 第三課

受信 在 在

人名 趙田 總領事

發信 人名 幣外務大臣

件名 東洋婦人兒童賣買四員安身地 調査ニ関スル件

綴 込 名

本件ニ関スル一月二十日附機密第一五号貴信報告未段ニ概ナルコトハ

貴地在留邦人中ニ婦女ヲ自己ノ妻女トシテ同伴ニ来タル上之ヲ料

理者又他人ノ讓渡ノ悪例アル由ニ述右ニ関スル 調査完了ノ 詳細判明次第

公文書案

外務省

19 31

當方トモ何等参考迄報告相成ヌ

別紙ニモテ 報告書作成ニ添附シト

乙 號

外務省

公 信 案

文書課長

文書課發送 昭和六年 壹月 貳日 發送済

淨書

正校(原稿)

三(簿)

三(淨書)

三(簿)

(甲 號用紙)

主任 條約局長

主任 條約三課長

昭和六年 壹月 貳日

附 屬 書

通

管 主 條約局長

管 主 條約三課長

號 大正

昭和六年 壹月 貳日

附 屬 書

通

受 信

堀 切 拓 務

堀 切 拓 務

各 次 官

發 信

永 井 外 務 次 官

人 名

堀 切 拓 務

堀 切 拓 務

各 次 官

發 信

永 井 外 務 次 官

件 名

國際聯盟婦女兒童委員會調查

委員一行來港件

名 込 綴

永 井 外 務 次 官

本件は閣下令般在香港吉田總領事代理より別紙寫入通し報告あり

タルに付右何等申考送給に送付ス

懸案 相俾

(別紙香港通信機密分第一二号作成一部花邊付ト)

公 信 案

外 務 省

21 106

B-0916

0023

公 信 案

別紙

文書課長

文書課發送

昭和六年 貳月 廿五日發送済

淨書

正校(原稿)

(淨書)

(甲號用紙)

主

管 條約局長

主 任 條約課長

(起草)

六年 二月 廿五日

條三機密第一七九

號 大正

昭和六年貳月廿四日 附

附屬書

通

受信

人名

潮 内務次官

發信

人名

永井 外務次官

件名

東洋婦人委員團降聯盟調査
委員來馬ニ因ル件

名 込 綴

本件團シ今般在アニラ越田總領事ヨリ別紙ノ通り報告アリタルニ付
寫一部御参考迄ニ茲ニ送付ス

追而別紙寫未改ニ記載セラルルト自己ノ妻女トシテ同伴ト来リタル上

公 信 案

外 務 省

乙 號 ①

之ヲ料理者又他人ニ讓渡スルノ惡例ニ云々ニ就テハ同總領事宛
詳細調査ノ上報告アリタキ旨訓示四直ケルニ付接到ノ上ハ
貴官ニ通報可致右若念申請ス

別紙アニラ來信機密第一五号ニ作改添付ト

外 務 省

公 信 案

文 書 課 長

別紙

(甲 號 用 紙)

文 書 課 發 送 昭和六年 壹 月 八 日 發 送 濟

淨 書

正 (原 稿)

(一 添)

(二 添)

(三 添)

主 管 條 約 局 長

主 任 條 約 局 長

起 年 月 日 相 印 子

月 二 七 日 相 印 子

條 三 機 密 第 八 〇 號

大 正 十 六 年 壹 月 七 日

附 屬 書 通

27 64

受 信 人 名 堀 切 拓 務 次 官

發 信 人 名 永 井 外 務 次 官

件 名 在 厦 門 台 灣 人 醜 案 婦 二 周 二 〇 取 調 件

綴 込 名

懸 案 報

公 信 案

外 務 省

本 件 二 周 二 在 厦 門 台 灣 人 醜 案 婦 二 周 二 〇 在 厦 門 台 灣 人 醜 案 婦 二 周 二 〇 地 へ 渡 航 経 路 目 的 及 醜 案 二 入 ル 事 情 ヲ 詳 細 二 調 査 了 了 事 由 電 訓 二 通 達 各 處 今 般 別 紙 甲 号 通 知 報 告 越 二 共 二 在 調 査 書

フ 在 福 州 田 村 總 領 事 館 送 付 二 夕 日 別 紙 乙 号 爲 通 知 申 越 二 七 二 付 委 曲 右 二 天 紳 了 知 相 成 候

別 紙 厦 門 幸 島 領 事 館 機 密 第 一 四 号 ヲ 甲 号 上 二 機 密 第 一 号 乙 号 上 二 各 寫 作 成 一 部 添 一 〇 二

外 務 省

乙 號 ④

條約局

管一第七八三號

昭和六年一月二十九日

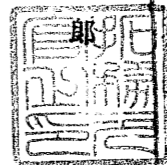
拓務次官 堀切善次

外務次官 永井松三 殿

東洋ニ於ケル婦人兒童賣買實地調査ニ關スル件

客年十月三十一日附條三機密合第三四三六號ヲ以テ御照會ニ係ル首題ノ件了承臺灣ニ關スル回答書別冊ノ通作成致シ今般在福州帝國總領事宛（臺灣總督府經由）送付置候條御了承相成度
追而在巴里國際聯盟帝國事務局ノ分一部送付致候條貴省ヨリ御送付

名込綴



三 條 書

昭和六年一月廿日 接受
タイプライター用紙美濃牛襷

拓務省

(5.11. 小松納)

タイプライター用紙美濃牛襷

相煩度申添候

拓務省

(5.11. 小松納)

B-0916

0026



東洋ニ於ケル婦人兒童賣買實地
調査委員會質問ニ對スル回答（臺灣ノ分）

B-0916

0027

東洋ニ於ケル婦人兒童賣買實地

調査委員會質問ニ對スル回答（臺灣ノ分）

一、 一般的質問

(一) 臺灣ハ他ノ殖民地ト同様末ダ婦人兒童ノ賣買禁止ニ關スル國際條約ニ加盟シ居ラス從ツテ臺灣ニ關スル限り本件ニ關シ末ダ國際聯盟ニ情報ヲ送付セルコトナキモ臺灣ニハ外國ヨリ本島ニ向ケヌハ本島ヨリ外國ニ對シ或ハ本島ヲ通過シテ行ハルル^不本道德的目的殊ニ賣淫ヲ目的トスル婦人兒童賣買ノ事實殆ドナン故ニ臺灣トシテハ既ニ國際聯盟ニ提出セラレタル情報以外別段之ヲ補足スベキ特殊ノ材料ナシ

(二) 臺灣ニハ現在外國婦女ニシテ藝妓又ハ酌婦タル中華民國人十四名アリ其ノ詳細ハ第三項参照セラレタシ

本島人ニシテ現ニ中華民國廈門ニ於テ醜業ヲ營ム者^{約百七十名}百十五名アル由ナルモ不道德的目的

ノ爲メ渡航シタルモノナリヤ否不明ナリ

(三) 臺灣ニハ自己ノ自由意思ニ基カス他人ノ暴行脅迫詐欺誘惑ノ爲メ不道德的目的ヲ以テ外國ヨリ本島ニ向ケヌハ本島ヨリ外國ニ對シ或ハ本島ヲ中繼地トシテ行ハルル婦人兒童賣買ノ事實殆ドナク從テ之ニ關シテハ何等ノ統計ヲ有セスト雖唯自己ノ自由意思ニ依リ料理屋ニ寄寓シ若ハ自宅ヨリ料理屋ニ招聘セラレテ藝妓又ハ酌婦稼業ニ従事スル中華民國人ノ婦女十四名アリ而シテ右ノ内九名ハ何レモ本島ニ於テ出生シ本島ニ於テ成長シタル者ニシテ殆ンド本島人ニ異ナラス又他ノ五名ハ何レモ支那労働者ノ家族トシテ本島ニ渡來入國後生活困難等ノ爲メ自己ノ自由意思ニ依リ藝妓又ハ酌婦稼業ニ従事シ居ル者ニシテ何レモ他人ニ賣買セラレテ本島ニ渡來シタルモノニ非ス（第九表参照）

(四) 婦人兒童賣買取締ニ關スル法令別紙ノ通り

(五) 臺灣ニハ最近五箇年間ニ於テ外國ヨリ臺灣ニ向ケヌハ臺灣ヨリ外國ニ對シ若ハ臺灣ヲ通

過シテ行ハルル不道德的目的ノ爲メノ婦人兒童賣買ノ事實殆ドナキヲ以テ之ニ關スル
令ヲ適用シタルコトナキモ之等ノ法令ニ基キテ其ノ取締ヲ嚴重ニシタルガ爲ニ婦人兒童
賣買ノ餘地ナカリシモノトモ謂ヒ得ラルルガ故ニ本件取締上此等法令ノ效果ハ極メテ顯
著ナルモノト思料セラル

(六) 臺灣ニ於テハ別段外國人醜業婦ニ對スル要求ナシ

(七) 臺灣ニ於テハ婦人兒童賣買問題ニ關係スル團體トシテ救世軍臺灣大隊(隊長山本忠雄)
アル他ニ別段本問題ニ關係スル團體及著名人士ナル者ナシ而シテ救世軍臺灣大隊ハ昭和
三年八月臺灣ニ大隊本部ヲ設ケテ以來日尙淺ク從ツテ一般宗教運動ニ活動シツツアル外
本問題ニ關シテハ別段特記スベキ事業ナキモノノ如シ

(八) 臺灣ニ於テハ前記ノ通國際的婦人兒童賣買ノ事實殆ドナク從ツテ現在ニ於テハ臺灣トシ
テハ此ノ國際的弊害ト戰フ爲メ特別ノ施設計畫ヲ有セス唯現在之ガ取締ニ從事シツツ在

ル警察官憲ノ機能ヲ^{社會}市層^{警察}ニスルコトニ依ツテ充分ニ本件取締ノ目的ヲ達成シ得ラル
ルモノト認ム

二 細目質問

A 行政上及立法上ノ質問

(一) 臺灣ニハ婦人兒童賣買ノ事實殆ドナク又之等ノ賣買者モ存在シ居ラス從テ本問ニ該當ス
ベキ何等ノ情報ナシ

(二) 臺灣ニハ國內的ノ賣買者ノ團體又ハ國際的賣買者ノ團體存在セズ從テ本件ニ該當スベキ
何等ノ情報ナシ

(三) 臺灣ニハ不道德的目的特ニ賣淫ノ爲外國ヨリ來リ又ハ外國ヘ向ケ出發スル婦人兒童存在
セズ從テ秘密ノ入國又ハ出發ノ場所ナク又其ノ旅行ノ行程又ハ經路等ニ關シテモ記載ス
ベキ事項ナシ

(四) 既に記載ノ通臺灣ニハ過去五ケ年間ニ於テ國際的ニ婦人兒童賣買セラレタル事實殆ドナク從テ本項ニ該當ノ事項ナシ

(五) 臺灣ニハ外國人ガ本島ニ入國居住シ若ハ本島居住ノ外國人ガ本島ヨリ歸國シタル場合及日本籍民ニシテ外國ニ渡航シタル場合之ガ行先國別若ハ國籍年齡及男女別ニ調査シタル別表ノ如キ統計アリ

第一表 本島ニ入國シ居住セル外國人ノ國籍年齡及男女別調

第二表 本島ヨリ歸國セル外國人ノ國籍年齡及男女別調

第三表 本島ヨリ外國ニ渡航セル日本籍民ノ行先國別年齡及男女別調

第四表 中華民國人出入者數調

第五表 中華民國人労働者職業別調

第六表 夫又ハ兩親ト同行セズシテ本島ニ入國シ居住セル外國人ノ國籍、年齡及男女

別調

第七表 夫又ハ兩親ト同行セズシテ本島ヨリ歸國セル外國人ノ國籍年齡及男女別調

第八表 夫又ハ兩親ト同行セズシテ本島ヨリ外國ニ渡航セル日本籍民ノ行先國別年齡及男女別調

臺灣ニ於テハ公娼家屋ニ於テ稼業ニ従事スル外國人娼妓ナシ唯料理屋ニ寄寓シ若ハ自宅ヨリ料理屋ニ招聘セラレテ藝妓又ハ酌婦稼業ニ従事スル中華民國人ノ婦女十四名アリ即チ其ノ年齢及滞在期間別表ノ如シ

(六) 最近五箇年ノ各年ニ於テ一九一〇年條約第一條及第二條、一九二一年條約第三條ニ該當スル犯罪竝犯罪者ナシ

(七) 關係事項ナシ

(八) 該當事項ナシ

(四) 該當事項ナシ

(ハ) 中華民國人ニシテ本島在留中密淫賣ノ周施ヲ爲シ風俗ヲ紊シ居ルヲ發見シ諭示退去處分ニ付シタルモノ昭和四年中ニ於テ男一名同二年中ニ於テ女一名アリ而シテ之ガ退去ヲ爲シタル事情ハ別紙第十表及第十一表記載ノ通り

(九) 臺灣ニハ昭和五年十一月末日現在ニ於テ十二名ノ周施營業者アリト雖モ之等ノ營業者ハ主トシテ臺灣島内ニ於テ紹介斡施ヲ爲スニ止マリ遠ク外國ニ於テ求職セントスル者ノ紹介ヲ目的トスルモノニ非サルノミナラズ殊ニ臺灣ニハ最近五箇年間ニ於テ國際的婦人兒童賣買ノ事實殆ドナキ状態ニ鑑ミ之等ノ者ノ存在ガ國際的婦人兒童賣買ヲ促進スル疑アリトハ認めラレズ

(十) 臺灣ニハ最近五箇年間ニ於テ國際的婦人兒童賣買ノ事實殆ドナク從テ如何ナル範圍ニ於テ本件賣買ハ醜業許可區域公娼家屋商賣上ノ利益ハアルコトル藥品濫用ナル刊行物及卑猥ナル行爲ニ依リ影響セラレ居ルヤ判明シ難シ

(出) 臺灣ニ於テハ外國ヨリ臺灣ニ入國シ又ハ臺灣ヨリ外國ニ歸航シ若ハ臺灣ヲ通過スル婦人又ハ兒童ニ對シ之ガ安全ヲ期スル爲メ最近五箇年間ニ於テハ左記方法ニ依リ之ヲ保護シ居レリ

(イ) 船舶出入ノ都度必ズ警察官吏ヲ派遣シ船内必要ト認ムル要所ヲ限テク臨檢搜尋シテ人兒童ノ有無ヲ調査シ之等ノ犯罪ヲ豫防シ且ツ犯人ノ檢舉ニ努メ居レリ

(ロ) 前項ニ依リ船舶ニ警察官臨檢シタル場合婦人兒童ノ本島ニ入國セントスルモノアル場合ハ旅券又ハ渡航證明書所持ノ有無ヲ調査シ其國籍及身分ヲ明カニシ以テ不正目的ノ爲メニ入國セントスル者ノ豫防排除ニ努メ居レリ

(ハ) 前項ニ依リ警察官船舶ニ臨檢ノ場合ハ入港船舶ナルトキハ必ズ醫師ヲ帶同シ檢疫ヲ行ヒ以テ傳染病ノ防遏ヲ爲スト同時ニ一面婦人兒童ニ對シテハ其ノ健康状態ニ格別ノ注

意ヲ拂ヒ多少ナリトモ健康ヲ害シ居ル者ハ直ニ手當ノ方法ヲ講^講セシムル等之ガ保護ニ遺憾ナキヲ期シ居レリ

(二)臺灣神戸間並臺灣南支那間ノ航路ニシテ必要ト認ムル場合ハ船舶ニ警察官ヲ乗船セシメ船内ノ一般公安保持ニ任セシムルト共ニ特ニ婦人兒童ニ對シテハ航海中身體貞操其他ニ對スル危難ヲ排除スルコトニ格別ノ注意ヲ拂ハシメ居レリ

(四)臺灣所轄警察官憲ニハ特ニ警察官吏ノ充實ニ意ヲ用ヒ一般的ニ婦人兒童ノ出入ニ危険ヲ生セシムル人物ノ潜伏ヲ豫防シ必要アリト認ムル場合ハ私服勤務ノ警察官ヲシテ不斷ノ注意ヲ拂ハシメ之ガ保護上遺憾ナキヲ期シ居レリ

(三)質問集附屬書ニ、細目質問Aニ依リテ回答ノ要ナキ旨記載ニ付本項回答ヲ省略ス

(五)臺灣ニハ兒童ヲ國際的ニ賣買スル者殆ドナク又之ヲ抵當トシ若ハ他物ト交換スル者ナシト雖唯養子縁組制度ニ關シテハ漢民族間固有ノ慣習アリ即チ本島人相互間及本島人ト支

那人トノ間ニ於テハ今尙過房子(同姓間ノ養子縁組)又ハ螟蛉子(異姓間ノ養子縁組)

若ハ媳婦仔(幼女時代養家ノ男兒ト成年後ニ於テ婚姻セシムル目的ヲ以テ行フ養子縁組)

ナル名稱ノ下ニ幼少年時代ニ於テ養子縁組ヲ爲シ聘金トシテ金錢ヲ受授スル者無キニアラズト雖其ノ由來スル所ハ祖先崇拜ノ觀念ニ基ツク東洋固有ノ風習ニシテ即チ其ノ目的トスル所ハ他家ノ男兒ヲ養フテ自家ノ繼嗣トナシ之ニ自己ノ財産ト家督トヲ繼承セシメテ祖宗ノ發祀ヲ掌ラシメ或ハ他人ノ兒女ヲ養フテ成人後自己ノ男兒ト結婚セシメ以テ其ノ一家一門ノ繁榮ヲ圖ラントスル家族制度ノ一慣行ニ外ナラスシテ之レ固ヨリ不道德的行爲ヲ目的トスル婦人兒童ノ賣買ニ非ス然レドモ既往十數年前ニ於テハ往々本制度ヲ惡用シ藝、娼妓又ハ酌婦等ヲ自己ノ養女ト稱シテ假裝ノ戸口届ヲ爲シタル事例ナキニシモアラガリシヲ以テ大正六年十一月警察本署長ハ各廳長ニ通牒ヲ發シテ養子縁組届出ニ對シテハ嚴密ナル戸口實査ヲ行ヒ苟モ醜業ヲ爲サシムルガ如キ疑アル場合ハ其ノ届出ヲ受

理セサルコトニ取扱フベキ旨指示シ爾來之ヲ嚴重ニ勵行シタル結果現在ニ於テハ其ノ弊害ナキニ至レリ

又領台當時ニ於テハ本島人間ニ於テ檢査ナル名稱ノ下ニ他人ノ兒女ヲ養ヒ以テ終身之ヲ僕隸トシテ使役シタル陋習アリシト雖モ右ノ如キ慣習ハ公ノ秩序及善良ノ風俗ニ反スル惡習ト認メ大正六年十一月七日臺灣總督府覆審法院ノ判決ヲ以テ之ヲ無效トナシ爾來之ガ禁遏ノ取扱ヲ爲シタル結果其ノ後ニ於テハ斯カル陋習全ク其跡ヲ見ザルニ至レリ

(4)臺灣ニ於テハ婦人兒童保護ノ爲メ港及停車場ニ於テ左記ノ如キ取締ヲ爲シ居レリ

A 停車場ニ於ケル監視

臺灣ニ於テハ婦人兒童賣買犯罪ノ防止竝犯人檢舉及婦人兒童保護ノ必要上ハ勿論一般警察事務執行ノ必要上乘降旅客ノ煩繁ナル停車場ニハ常時正服警察官ヲ配置シ又比較的乗降旅客多カラザル停車場ニハ列車發着ノ都度受持警察官吏ヲ派遣シテ出入旅客ニ

注意ヲ拂ハシメ本件取締ニ從事セシムルト共ニ一面又私服警察官ヲ隨時停車場ニ派遣シテ賣買犯人ノ偵査ヲ爲サシメ之ガ潛入ノ餘地ナカラシムル等婦女ノ保護ニ萬全ノ努力ヲ爲シ居レリ

B 港灣ニ於ケル監視

臺灣ニ於テハ基隆、淡水、安平、高雄、馬公等船舶ノ出入煩繁ナル港灣ニハ常時水上勤務專問ノ正服警察官ヲ配置シ又比較的船舶ノ出入煩繁ナラザル港灣ニ於テハ陸上勤務警察官ヲシテ水上ヲ兼務セシメ常時警察巡邏^{船ヲ水上ヲ警邏}或ハ徒步ニテ沿岸ヲ警邏シテ一般水上警察ノ取締ヲ爲スノ外船舶出入ノ都度臨檢ヲ行ヒ一般密出入者竝密賣買ノ取締ヲ爲スト共ニ一面又私服警察官ヲ隨時港灣其ノ他ノ要所ニ派遣シテ一般犯罪檢舉竝防遏ニ任セシメ特ニ婦人兒童賣買ノ取締ニ付テハ級上警察官ヲシテ格段ノ注意ヲ拂ハシメ以テ婦女ノ保護上萬全ヲ期シ居レリ

(四)臺灣ニハ末々外國ニ於ケル職業ヲ婦人ニ供給スル職業紹介ヲ業ト爲ス者存在セズ從テ之等ノ者ノミヲ取締リノ對象トシテ規定セラレタル規則ナシト雖一般の職業紹介ヲ爲ス者ノ中特ニ藝妓、娼妓、酌婦、仲居、事務員、店員、海員、職工、徒弟、裸乳母、僕僮其ノ他ノ勞務者雇傭ニ關スル紹介ヲ營業トスルモノニ對シテハ警察官憲ニ願出許可ヲ受クベキ旨各州廳令ヲ以テ規定シ且ツ其ノ周施料金及紹介行爲ニ關シテモ嚴密ナル規定ヲ設ケテ之ガ取締ヲ嚴重ニシ以テ一般婦女ノ保護上遺憾ナキヲ期シ居レリ

(ハ)本島ニハ婦人ノ演藝者ニシテ外國ニ渡航スルモノ極メテ稀ナル事例ニ屬スルガ故ニ末々之等外國行婦人演藝者ノ契約ニ對シ別段保護取締ノ規定ナシ

(ニ)興行場及遊技場等ノ娛樂場及其ノ雇人ニ關シテハ各州廳警察命令ヲ以テ興行及興行場取締規則並遊技場取締規則ヲ設ケ之等場屋ヲ建設シ又ハ演劇、活動寫眞、演藝其他觀物等ノ興行ヲ爲サントスル場合若ハ映畫説明者及技藝者ガ其業務ニ從事セントスルト

キハ警察官憲ノ許可ヲ受ケシメ且ツ娛樂場經營者及説明者技藝者ニ對シテハ勸善懲惡ノ主旨ニ背戻シ若ハ猥褻亂倫又ハ慘忍ニ涉ル興行ヲ爲シ或ハ公安風俗ヲ害スル言辭、所作、扮装ヲ爲シ又ハ觀客ヲ舞台、樂屋、映寫室若ハ技藝者控室ニ出入スルコトヲ禁止スル等各種ノ制限規定ヲ設ケ之ガ取締ヲ爲スト同時ニ興行ノ都度警察官ヲ臨監セシメテ之ガ監視ヲ爲シ以テ之等ノ娛樂場ニ出入スル婦人兒童ノ保護ニ努メ居レリ

(七)質問集附屬書二、細目質問Aニ依リ本項回答ヲ省略ス

(六)臺灣ハ末々婦人兒童ノ賣買禁止ニ關スル國際條約ニ加盟シ居ラズ從テ一九〇四年ノ國際協定第一條ニ基ク官憲ノ指定ヲ爲シ居ラザルモ内地ニ於ケル中央官憲タル内務省ニ略該當スベキモノニ臺灣總督府アリ臺灣總督ハ之ガ長官トシテ親任セラレ其ノ下ニ警務局長ヲ置ク警務局長ハ總督ノ補助機關トシテ臺灣總督府ニ於ケル警察及衛生ノ事務ヲ掌理シ居レルカ本件婦人兒童賣買問題ハ一般警察事務ノ一部トシテ臺灣ニ於テハ警務局長專ラ

之ヲ管理シ居レリ

(七)前記臺灣總督府奉職シ婦人兒童賣買問題ニ關スル事項ヲ取扱フ職員ノ地位及其ノ人員左ノ通

A 臺灣總督府警務局長

勤任 一名

B 臺灣總督府警務局警務課長
臺灣總督府事務官

奉任 一名

C 臺灣總督府警務局勤務臺灣總督府屬

判任 九名

D 臺灣總督府警務局勤務臺灣總督府屬

雇員 九名

(八)臺灣ニハ婦人兒童賣買ノ事實殆ドナク從テ之ガ禁遏ニ從事スル私的團體又ハ篤志個人等存在セズ然レドモ國內ニ於ケル公娼廢止運動ニ從事スル團體トシテ救世軍アリ昭和三年八月以來臺灣ニモ大塚本部ヲ設ケ台北市末廣町一ノ三ニ事務所ヲ置キ救世軍中校本忠維ナル者之ニ駐在シテ一般宗教運動ノ傍ヲ藝娯技術等ノ自由廢業ヲ企ツル者アル場合之ニ關係スルコトアルガ故ニ臺灣總督府ニ於テモ地方ノ警察官兼ヲ通シ之等ノ團體ト交

(九)

渉スル場合抄カラズ

關係ヲ檢テ

B 社會上經濟上ノ狀態ニ關スル質問

(一)臺灣ノ經濟、社會及政治上ノ狀態ガ職業ニ入ル外國婦人ニ直接又ハ間接ノ影響ヲ及ボセ

リト認メラルル事項ナシ

(二)臺灣ニハ何等外國人職業婦ニ對スル需要ナシ

(三)臺灣ニハ婦人兒童賣買ノ事實殆ドナク從テ本件ニ關シ特記事項ナシ

(四)臺灣ヨリ外國ニ渡航シ又ハ外國ヨリ臺灣ニ渡來スル婦人ニ對シ船會社ニ於テハ自發的ニ左ノ如キ監督ヲ爲シ居レリ

即チ婦人ニシテ單獨旅行ノ場合ハ婦人室ニ之ヲ案内シ若シ婦人室ノ設備ナキ船舶ニ在リテハ一般船客並ニ船員ノ注目シ易キ場所ニ座席ヲ採リ且ツ其ノ受持ボ―イニハ特ニ老練

ニシテ素行善良ニ且ツ旅客ニ對シ最モ懇切丁寧ナル人物ヲ附シテ婦人ノ安全並便益ヲ圖リ
船長及事務長ハ屢々船室ヲ巡回シテボーイヲ監督スルト共ニ直接自己モ亦婦人客異常ノ有
無ニ注意ヲ拂ヒ以テ之ガ保護上遺憾ナキヲ期シ居レリ

(五)臺灣ニ於ケル職業婦ハ借財ノ爲メ利用セラルルモノニ非ラズ勿論現在藝娼妓、酌婦等ハ其
ノ營業者ニ對シ相當ノ借財ヲ有スル者アリト雖藝娼妓、酌婦稼業契約ト借財トハ全然別個
ノ問題ニシテ藝妓、娼妓、酌婦等ハ自己ノ自由意思ニ依リ其ノ契約ヲ解除シテ任意ニ稼業
ヲ廢業スルコトヲ得ベシ故ニ藝妓娼妓酌婦等ハ所謂前借金ヲ有スルノ故ヲ以テ其ノ身體ノ
自由ヲ拘束セラルルガ如キコトナシ

臺灣												新竹																																																																	
西班牙						英國						中華民國						合計				美國				中華民國																																																			
計		十四才以上		二十才以上		計		十四才以上		二十才以上		計		十四才以上		二十才以上		計		十四才以上		二十才以上		計		十四才以上		二十才以上																																																	
女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男																																										
																		四〇	八二	二五	五八	一〇	二五							四〇	八二	二五	五八	一〇	二五																																										
												九二	二七	四九	一六	二九	五八	一六	五〇	二四	三三	一五	六七							一九	五二	一〇	三三	一五	六七																																										
												九六	三二	五一	六一	四一	五二	三七	八〇	二一	四八	一五	八四							三六	九二	一〇	二二	一四	五八																																										
												四五	五八	三三	五九	二五	八一	六三	一一	二六	七八	一五	二六							六三	一一	二六	七八	一五	二六																																										
												七五	五七	四一	六一	二六	八一	五五	二二	四一	五二	二一	六八							五五	二二	四一	五二	二一	六八																																										
												四二	六二	二二	四一	一六	五九	一一	四一	一四	二八	一三	二八							一一	四一	一四	二八	一三	二八																																										

高雄州										南州										臺灣									
中華民國					合計					西班牙					英國					中華民國					合計				
計		十四才以上		十四才未満		計		十四才以上		十四才未満		計		十四才以上		十四才未満		計		十四才以上		十四才未満		計		十四才以上		十四才未満	
女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男
408	1324	266	840	49	234	93	254	161	511	341	103	19	67																
434	2305	255	853	22	101	228	159	501	98	331	40	100	70																
527	1444	224	891	135	276	168	197	570	134	367	39	28	75																
552	1496	207	971	103	289	142	234	694	130	444	63	41	108																
624	2141	377	1255	79	370	171	267	840	165	555	55	38	188																
2545	7711	515	1705	119	475	230	345	1035	205	645	75	51	208																

		廳 湖 澎						廳 溪 蓮 花						廳 東 臺											
		中華民國						中華民國						合計			英 領 B. M.			中華民國					
		計		十四才未滿		十四才以上		計		十四才未滿		十四才以上		計		十四才未滿		十四才以上		計		十四才未滿		十四才以上	
		女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男
		一	三	一	三			七	一	一	三	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
		二	二					五	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
		二	二					四	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
		一	一					七	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
		四	一	一	一			九	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
		五	二	一	一			三	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一

B-0916

0041

計												總												計												總											
英國						波蘭						蘇國						獨逸						露國						中華民國						國籍											
計		二十才以上		十四才以上		十四才未満		計		二十才以上		十四才以上		十四才未満		計		二十才以上		十四才以上		十四才未満		計		二十才以上		十四才以上		十四才未満		年 齡															
女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女															
1	4	1	4																												昭和五年中																
1	6	1	5																												昭和三年中																
6	8	6	7																												昭和三年中																
3	9	3	6																												昭和四年中																
3	5	3	5																												昭和五年中																
1	4	1	3																												計																

計														總																											
計							英領							加奈							葡葡							和蘭							西班牙						
計		二十才以上		十四才未滿		計		二十才以上		十四才未滿		計		二十才以上		十四才未滿		計		二十才以上		十四才未滿		計		二十才以上		十四才未滿		計		二十才以上		十四才未滿							
女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男								
1185	470	276	245	27	87	250	667																																		
1334	610	310	283	31	88	368	597							5																											
1501	714	378	337	31	100	376	799							2																											
1711	912	471	368	31	159	381	839							2																											
1825	1063	539	478	31	211	433	878																																		
7666	2584	1271	1153	31	709	1773	3780							7	5																										

7

B-0916

0043

備考

一本表中昭和四年度迄、各其年未現在に依り
昭和五年度八月末現在に依り調査したる
に付

B-0916

0044

第二表 本島ヨリ歸國セル外國人ノ国籍年齢及男女別調

佛 國		英 國				比 律 賓				暹 羅		中 華 民 國				国 籍	年 齡
計	二十歳以上	十四歳以上 二十歳未満		十四歳未満		計	二十歳以上	十四歳以上 二十歳未満		十四歳未満		計	二十歳以上	十四歳以上 二十歳未満		十四歳未満	
		女	男	女	男			女	男	女	男			女	男	女	男
1	1																
		8	20	5	17	3	3										昭和三五年中
		19	24	15	18	4	6										昭和三二年中
		4	8	3	8												昭和三三年中
		14	19	1	4		5										昭和三四年中
		1	1	1	9												昭和三五年中
		57	82	45	66	11	16										計

獨逸				瑞西				伊太利				和蘭				葡萄牙				西班牙					
計	二十歳以上		十四歳以上 二十歳未満		計	二十歳以上		十四歳以上 二十歳未満		計	二十歳以上		十四歳以上 二十歳未満		計	二十歳以上		十四歳以上 二十歳未満		計	二十歳以上		十四歳以上 二十歳未満		
	女	男	女	男		女	男	女	男		女	男	女	男		女	男	女	男		女	男	女	男	女
	—	—	—	—		—	—																		
	—	—																				二	二	二	
	—	—																				九	九	二	
	—	—																				三	三		
	—	—																							
	一	四	一	四		—	—															—	五	四	—

B-0916

合計								米國				諾威				露國						
計	二十歳以上		十四歳以上		十四歳未満			計	二十歳以上		十四歳以上		十四歳未満		計	二十歳以上		十四歳以上		十四歳未満		
	女	男	女	男	女	男			女	男	女	男	女	男		女	男	女	男	女	男	女
10101	6543	9567	5432	8765	2345	6789	1234	1	1					1	1							
11234	7890	10123	6789	10123	4567	8901	2345	1	1					1	1							
12345	8901	11234	7890	11234	5678	9012	3456	1	1					1	1							
13456	9012	12345	8901	12345	6789	0123	4567	1	1					1	1							
14567	0123	13456	9012	13456	7890	1234	5678	2	2					1	1							
15678	1234	14567	0123	14567	8901	2345	6789	1	1					1	1							
16789	2345	15678	1234	15678	9012	3456	7890	1	1					1	1							
17890	3456	16789	2345	16789	0123	4567	8901	1	1					1	1							
18901	4567	17890	3456	17890	1234	5678	9012	1	1					1	1							
19012	5678	18901	4567	18901	2345	6789	0123	1	1					1	1							
20123	6789	19012	5678	19012	3456	7890	1234	1	1					1	1							
21234	7890	20123	6789	20123	4567	8901	2345	1	1					1	1							
22345	8901	21234	7890	21234	5678	9012	3456	1	1					1	1							
23456	9012	22345	8901	22345	6789	0123	4567	1	1					1	1							
24567	0123	23456	9012	23456	7890	1234	5678	1	1					1	1							
25678	1234	24567	0123	24567	8901	2345	6789	1	1					1	1							
26789	2345	25678	1234	25678	9012	3456	7890	1	1					1	1							
27890	3456	26789	2345	26789	0123	4567	8901	1	1					1	1							
28901	4567	27890	3456	27890	1234	5678	9012	1	1					1	1							
29012	5678	28901	4567	28901	2345	6789	0123	1	1					1	1							
30123	6789	29012	5678	29012	3456	7890	1234	1	1					1	1							

0047

台中							新竹							新竹													
中華民國							合計							瓜哇													
十四歲未満		計		二十歲以上		十四歲未満		計		二十歲以上		十四歲以上		計		二十歲以上		十四歲以上		計		二十歲以上		十四歲以上			
女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男
1	1	54	59	29	27	39	8	33	20	18	4	12	1	11	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
1	1	60	44	32	24	17	17	23	26	24	28	13	5	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
1	1	62	100	54	36	1	1	52	36	25	15	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
1	1	95	54	74	40	35	17	60	41	46	37	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
1	1	67	35	58	39	3	2	37	33	27	22	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
2	4	36	22	27	16	21	7	29	15	15	8	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1

B-0916

0053

州														中														台														州														中														台													
新嘉坡														新嘉坡														比律賓														暹羅														印度支那														英領香港													
計				二十歳以上				十四歳以上				計				二十歳以上				十四歳以上				計				二十歳以上				十四歳以上				計				二十歳以上				十四歳以上																																							
女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男																																												
二	一																																																																																		
一																																																																																			
三		四	四																																																																																
	三	一	六																																																																																
	三																																																																																		
八	九																																																																																		

B-0916

0054

台南州										台中州													
中區					合計					東區					西區								
十四歳未満		計		二十歳以上		十四歳未満		計		二十歳以上		十四歳未満		計		二十歳以上		十四歳未満		計		二十歳以上	
男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
		101	101	400	400	674	674	337	337	338	338	191	191	191	191	191	191	191	191	191	191	191	191
		93	93	396	396	59	59	335	335	15	15	4	4	19	19	4	4	4	4	4	4	4	4
		79	79	461	461	54	54	377	377	5	5	20	20	24	24	8	8	8	8	8	8	8	8
		123	123	593	593	84	84	497	497	10	10	46	46	50	50	29	29	29	29	29	29	29	29
		108	108	436	436	82	82	357	357	26	26	10	10	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17
		11	11	59	59	4	4	43	43	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
		31	31	108	108	82	82	390	390	87	87	330	330	27	27	27	27	27	27	27	27	27	27
		4	4	504	504	33	33	471	471	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16

B-0916

0055

吉 南 州														台 南 州															
計		北領 北不才				獨 佛				歐洲 各因				歐洲 各國		計		米 國				布 哇				比 律 賓			
計		二十 歲 以上		十四 歲 以上		十四 歲 未滿		計		二十 歲 以上		十四 歲 以上		十四 歲 未滿		計		二十 歲 以上		十四 歲 以上		十四 歲 未滿		計		二十 歲 以上		十四 歲 以上	
女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男
二	二																												
二	二																												
二	二																												
三	三																												
三	三																												
三	三																												
三	三																												
一	一																												
三	六																												
二	二																												

B-0916

0057

高 雄 州												高 雄 州											
同 沙 木				英 領 新 嘉 坡				暹 羅				香 港				中 華 民 國				合 計			
計		二十歲以上		二十歲未滿		十四歲未滿		計		三十歲以上		二十歲以上		十四歲未滿		計		二十歲以上		十四歲未滿			
男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女		

B-0916

0058

新嘉坡		香港						蓮花						臺東		高雄									
計		二十才以上		十四才以上		十四才未満		計		二十才以上		十四才以上		十四才未満		計		二十才以上		十四才以上		十四才未満			
男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女		

B-0916

0060

計												總																			
比律賓						爪哇						新嘉坡						蘭貢				印度				和蘭					
計		二十以上		十四以上		十四未満		計		二十以上		十四以上		十四未満		計		二十以上		十四以上		十四未満		計		二十以上		十四以上		十四未満	
女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男		
六	一四	三	一	一	二	二	二	一	四	四	四	二	一	五	二	一	四	一	二	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一		
四	一	二	七	一	一	一	二	五	四	七	五	四	一	一	二	九	二	六	一	七	一	二	二	二	二	二	二	二	二		
一	三	三	一	一	一	一	一	二	七	一	四	六	一	九	六	四	三	一	八	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一		
一	一	一	七	一	一	一	二	二	八	一	四	七	一	一	七	八	九	三	六	二	一	二	二	二	二	二	二	二	二		
三	三	三	二	三	一	一	一	三	七	一	五	二	一	一	三	七	四	一	三	二	一	三	一	一	一	一	一	一	一		
一	六	九	五	二	七	三	七	八	三	七	二	八	三	二	二	六	一	一	八	九	二	九	五	五	五	五	五	五	五		

B-0916

0063

計												總																	
英領 ブルマ				坡南				セレス				葡領 灣門				米國				ブラジル									
計		二十以上		二十未滿		十四以上		十四未滿		計		二十以上		二十未滿		十四以上		十四未滿		計		二十以上		二十未滿		十四以上		十四未滿	
女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男
四		四										六		六															

計												總																	
葡領 灣門				米國				ブラジル				計				計													
計		二十以上		二十未滿		十四以上		十四未滿		計		二十以上		二十未滿		十四以上		十四未滿		計		二十以上		二十未滿		十四以上		十四未滿	
女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男
三		三										七		七															

B-0916

0064

計								計								計													
殖民地				海峽				佛				布哇				東印度				北米合衆國				波蘭					
計		千才以上		千才未滿		十四才以上		十四才未滿		計		千才以上		千才未滿		十四才以上		十四才未滿		計		千才以上		千才未滿		十四才以上		十四才未滿	
女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男

B-0916

0055

備考 本表中昭和五年ノ分九月迄ヲ調査計上セリ

計		總												
計		歐洲各國												
計	計	二十以上		十四才以上		十四才未満		計	二十以上		十四才以上		十四才未満	
		女	男	女	男	女	男		女	男	女	男	女	男
九七五	三三六九	一〇一九	三四四三	七〇〇	三〇〇八	一八九	二六八	一六七						
一五一八	四〇八三	一五八	三六〇四	一五四	二九九	一八六	一八〇							
一三三八	四八四四	八八三	四二九一	一六五	三〇一	一九〇	二五二							
一〇六一	四一八七	七七九	三六一九	一八三	三二〇	一九九	二四八							
五五五	一九九二	三三五	一七四九	八三〇	一四三〇	一〇〇四								

B-0916

0067

第四表

支那人出入者数調(自大正二年至昭和五年十八年間)

年別	上陸者数		帰還者数		残留者	
	労働者	非労働者	労働者	非労働者	労働者	非労働者
大正二年	六八三七	一三六二	六〇五〇	九三八	七八七	三二四
三年	六〇八〇	一三三四	五七三六	九〇七	三三四	二二七
四年	六七一八	一〇八八	六三三三	一三四三	三九五	二五五
五年	六〇九二	一七一八	五八七六	一五三六	三二六	一八六
六年	六六五七	一四〇四	六〇六五	一三三三	一六〇一	七二
七年	七六三六	二二〇八	六三三九	一三四二	一三九七	九六六
八年	六五九五	一四一八	五二七二	一三三〇	一四二二	七七八
九年	七六九三	二九三二	五二二二	一八八四	二四八一	一〇四八
十年	一八九四	三六一二	七八三八	二七二一	四二二六	八九一
計	六八三六	一三〇七	六五七〇	九五二八	八一六	八六三
大正十一年	六三三一	二八二一	六五六八	一九五八	八六三	一六七九
十二年	七三三一	三三六九	六五八八	二二一〇	六六三	一〇五九
十三年	六八一九	三五四三	六五四四	二七二六	二七五	一〇二二
十四年	七一三六	三八七〇	五三三二	二七五〇	一八四一	一〇三〇
大正十五年	八四四七	五四〇〇	六三四六	三四二〇	二一〇一	一九八〇
昭和元年	九三一一	五九一四	七五四〇	四五八一	一七七三	一三三二
昭和二年	一〇三七一	六一八九	七八三三	五〇八三	二五三八	一三一五
三年	一〇八九五	七二七〇	九〇三三	六〇四四	一八六四	一三二六
四年	七八八一	四四五〇	四三九一	三三三三	一五五五	三〇九〇
五年	六八三一	三三六九	六三三九	一三三三	一三九七	一〇二二
計	六八三六	一三〇七	六五七〇	九五二八	八一六	八六三

備考 本表中昭和五年八月末現在掲載セリ

第五表

支那労働者職業別調

職業別	大正十四年	大正十五年 昭和元年	昭和二年	昭和三年	昭和四年
農作	七三二	七二六	七三七	七四六	七七三
漁業	五〇〇	四九五	四七八	五七四	八八二
鋳夫	三一四	三二七	三四四	三七四	三八七
石工	二〇〇	二二三	二三〇	二二七	二二六
鐵力細工	二九	二一	一七	一七	一九
修理	一七三	二〇四	三二〇	五三七	六三〇
金銀細工	六二九	六六一	六七八	六六七	六四九
鍛冶工	五七九	六〇〇	五六六	五八九	五五五
大工	三六三六	四四五五	四七一三	四七五三	四六三〇
漆塗工	四九	六一	五三	五三	六七
錫工	三〇〇	三〇三	二九〇	三六二	三四九
左官工	七九	七七	七九	八二	一〇六
綿糸工	一五二	二〇〇	二五八	二七八	四二五
箱工	一一六	一一九	一三二	一五二	一四七
茶箱工	五四	四九	五四	三九	四〇
竹細工	五七六	五八三	五八七	五八七	六〇二
粽工	四七二	四四四	五〇五	三六一	三〇五
糯米工	一八四	二九四	二八六	一六六	一六三
精米工	三三七	三九四	三八九	三九一	四〇三
麵類工	二〇四	一八五	一九二	二一五	二二七
豆腐工	四〇七	四六八	五〇〇	五一四	五二三
菓子工	九三	八七	八八	八七	八七
釀造工	九三三	九七一	九六三	九五二	九一五
製茶工	六〇一	六〇〇	六〇六	六二九	五六六
裁縫工	六五九〇	六七二八	六七六八	六九六一	六九八九
煙草刻工					六
靴工	六〇一	六〇〇	六〇六	六二九	五六六
骨細工	二五四	二五九	二六一	二六二	二五六
料理工	八五二	八七六	八九六	九一六	八九八
編物工	一四三五	一六四一	一九九五	二二〇九	二三六五

總計	家族	織物工	機關夫	雜役	水夫	人力車夫	理髮工
二八一一九	三三六七	四七二	八二	四八一七	七六	一九六三	六四〇
三〇、二二〇	三四六一	四七七	一〇四	五五二五	一三三	一八〇一	六八六
三一、九九三	三五二八	四九二	一三八	六四三六	一五八	一七三七	六九二
三四、五三一	三八五七	四六九	一〇八	七五九一	一七四	一八三八	六九六
三六、三九五	四一六六	四四七	一〇一	八七八九	二一三	一七八七	七〇三

B-0916

0070

第六表

夫又ハ兩親ト同行セシテ本島ニ入國シ
居住セル外國人ノ國籍年齢及男女別調

第六表

夫又ハ兩親ト同行セシテ本島ニ入國シ
居住セル外國人ノ國籍年齢及男女別調

國籍	年		齡		計
	十四才未満		十四才以上		
	女	男	女	男	
西班牙	十四才以上	二十才未満	十四才以上	二十才未満	計
	女	男	女	男	
英國	十四才以上	二十才未満	十四才以上	二十才未満	計
	女	男	女	男	
中華民國	十四才以上	二十才未満	十四才以上	二十才未満	計
	女	男	女	男	
國籍	十四才以上	二十才未満	十四才以上	二十才未満	計
	女	男	女	男	
大正十五年	1	1	1	1	4
昭和元年	1	1	1	1	4
昭和三年	1	1	1	1	4
昭和五年	1	1	1	1	4
昭和七年	1	1	1	1	4
昭和九年	1	1	1	1	4
昭和十一年	1	1	1	1	4
昭和十三年	1	1	1	1	4
昭和十五年	1	1	1	1	4
計	1	1	1	1	4

計	十四才未満		十四才以上		計
	二十才以上		二十才未満		
	女	男	女	男	
計	十四才以上	二十才未満	十四才以上	二十才未満	計
	女	男	女	男	
大正十五年	1	1	1	1	4
昭和元年	1	1	1	1	4
昭和三年	1	1	1	1	4
昭和五年	1	1	1	1	4
昭和七年	1	1	1	1	4
昭和九年	1	1	1	1	4
昭和十一年	1	1	1	1	4
昭和十三年	1	1	1	1	4
昭和十五年	1	1	1	1	4
計	1	1	1	1	4

備考

一 本表中昭和四年度迄ハ各其ノ年末現在ニ依リ昭和五年度ハ
九月末現在ニ依リ調査シタルモノナリ



惟
 中華民國
 十歳以上
 二十歳未満
 二十歳以上
 四十歳以上
 四十歳未満
 男女
 九
 三
 一四
 一〇
 一一
 一四

第七表

夫又ハ両親ト同行セスシテ本館ヨリ歸朝セル
 外国人ノ国籍年数及男女別調

米 国				西 班 牙				英 国				暹 羅				止 華 民 国				国 籍							
計		二十歳以上		十四歳以上		十四歳未満		計		二十歳以上		十四歳以上		十四歳未満		計		二十歳以上		十四歳以上		十四歳未満		年 齢	男	女	
男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女				男

B-0916

0072

B-0916

0073

計		二十歳以上		二十歳未満		十五歳未満	
女	男	女	男	女	男	女	男
二一	一五	一一	一一	二五	二四	三三	三三
四三	二〇	三〇	一六	一三	三八	一一	一一
四三	二六	三三	二一	二五	四〇	一一	一一
五〇	三一	三九	二五	六一	五一	一一	一一
一五〇	一五〇	九〇	四三	四三	九一	一一	二〇
三〇七	一四八	二〇五	一一	一八九	二四四	三一	五一

州												州												仙	
新嘉坡				暹羅				印度支那				香港				中華民國				仙	行				
計		二十歳以上		二十歳未満		計		二十歳以上		二十歳未満		計		二十歳以上		二十歳未満		年	終						
女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	別性							
																			本年	年中					
																			昭和	五年中					
																			昭和	二年中					
																			昭和	三年中					
																			昭和	四年中					
																			昭和	五年中					
																			計						

第八表
 夫以兩親同行セシテ本籍ヨリ外國ニ渡ルル
 日本籍民の行狀圖別年令及男女別編

B-0916

0074

新竹州										北州										北台																											
中華民國										合計										朝鮮領 セレーバス																											
計		二十以上		二十未滿		十四以上		十四未滿		計		二十以上		二十未滿		十四以上		十四未滿		計		二十以上		二十未滿		十四以上		十四未滿																			
女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男																		
一八	一八	一四	一四	三九		二二	一〇	一九	九四	一六										三	三																										
三八	二四	二九	一九	五八	二六	四	一八	一一	一〇	一三										二	二																										
三五	一九	三〇	一八	五	一四		一一	一九	一七	二																																					
一五	二八	二八	二五	一七			二〇	一八	一七	六										二	二																										
三〇	二四	二四	二六	三	二五	三	一一	一〇	一三	七																																					
一三	一八	一〇	一四	二	一三	七	九	六	九	一										五	五																										

B-0916

0075

州												州												新											
蘭領 マダガス						英領 ビルマ						新嘉坡						暹羅						印度支那						香港					
計		二十才以上		二十四才以上		十四才未満		計		二十才以上		二十四才以上		十四才未満		計		二十才以上		二十四才以上		十四才未満		計		二十才以上		二十四才以上		十四才未満					
女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男				

B-0916

0076

州 南 台					州 竹 新					州 竹 新													
香 港				中 華 民 國				合 計					比 律 賓		英 領 北 平			庇 哇					
計		二十歲以上		十四歲以上		計		二十歲以上		十四歲以上		計		二十歲以上		十四歲以上		計		二十歲以上		十四歲以上	
女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男

B-0916



附										南										台									
合計										獨、佛										英領 木儿木									
計		二十歳以上		十四歳以上		十四歳未満		計		二十歳以上		十四歳以上		十四歳未満		計		二十歳以上		十四歳以上		十四歳未満							
女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男						
一六	二六	一三	一四	三	九	二																							
三一	四四	二八	二二	四	二	一																							
三九	二七	三〇	一五	五	二																								
四九	二四	四三	一八	一	三																								
三三	三六	三三	一四	二																									
一六	一七	一五	一七	一	二																								

B-0916

0078

州										外																				
南領 東印度					海峡殖民地					新嘉坡					暹羅					香港					中華民國					
計		二十歲以上		十四歲未滿	計		二十歲以上		十四歲未滿	計		二十歲以上		十四歲未滿	計		二十歲以上		十四歲未滿	計		二十歲以上		十四歲未滿	計		二十歲以上		十四歲未滿	
男	女	男	女	男	男	女	男	女	男	男	女	男	女	男	男	女	男	女	男	男	女	男	女	男	男	女	男	女	男	女

B-0916

0079

州				雄				高				州				雄				高			
合計				伯判百兩				幕府				佛				比律賓				英領 才			
計		二十歳以上		二十歳未満		十四歳未満		計		二十歳以上		二十歳未満		十四歳未満		計		二十歳以上		二十歳未満		十四歳未満	
女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男
一六	二六	一六	二六																				
一七	一六	一七	一五																				
二〇	二〇	一九	二〇	六	一	一	一																
三七	三四	三七	二三	八	三																		
三六	三〇	三六	三〇	一〇																			
二六	三一	二六	二六	四	一	一	一																

B-0916



龜 瓜 哇													湖 印度支那									澎 香 港									廳 湖 澎 中華民国						廳 港 蓬 花 中華民国						廳 東 古 中華民国								
計		二十歲以上		十四歲以上		十四歲未満		計		二十歲以上		十四歲以上		十四歲未満		計		二十歲以上		十四歲以上		十四歲未満		計		二十歲以上		十四歲以上		十四歲未満		計		二十歲以上		十四歲以上		十四歲未満													
女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女									

B-0916



暹												港												計												湖												彭											
暹						印度支那						香港						計						中華民國						合計						計						計																	
計		二十歲以上		十四歲以上		十四歲未滿		計		二十歲以上		十四歲以上		十四歲未滿		計		二十歲以上		十四歲以上		十四歲未滿		計		二十歲以上		十四歲以上		十四歲未滿		計		二十歲以上		十四歲以上		十四歲未滿																					
女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女																					
1	1	1	1					3	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1																				
2	2	2	2					4	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2																			
2	1	1	1					5	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2																			
								7	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3																		
								8	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4																		
								9	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5																		
								10	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6																		
								11	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7																		
								12	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8																		
								13	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9																	
								14	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10																	
								15	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11																	
								16	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12																	
								17	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13																	
								18	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14																	
								19	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15																	
								20	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16																	

B-0916

0002

計												計											
東 蘭 領				底 陸				大 蘭 領				英 領				海 嶼 地				新 嘉 坡			
計		二十歳以上		二十歳未満		十歳未満		計		二十歳以上		二十歳未満		十歳未満		計		二十歳以上		二十歳未満		十歳未満	
女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男

B-0916

0083

總計															
墨西哥				佛國				獨佛							
計		二十歲以上		十四歲以上 二十歲未満		十四歲未満		計		二十歲以上		十四歲以上 二十歲未満		十四歲未満	
女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男

總計															
比律賓				英領 ボルネオ				セーロン							
計		二十歲以上		十四歲以上 二十歲未満		十四歲未満		計		二十歲以上		十四歲以上 二十歲未満		十四歲未満	
女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男

B-0916

0084

第九表

本邦在留外國人接客業婦人國籍年齡別調
昭和五年
十二月現在

計	支那			年 齡	國 籍
	二十才以上	十四才未滿至二十才未満	十四才未滿		
入	二	六			台北
					新竹
					台中
五	一	三	一		台南
					高雄
					台東
					花蓮港
					澎湖
一四	四	九	一		計

備考

一、臺北州管内、者八名、全部本島ニ於テ出生シタルモノニシテ十五才一十六才一、十七才二、十八才一、十九才一、二十才一、二十八才一名トス

二、臺南州管内、者、在住期間ハ二箇年一、三年一、六年二、十三年一トス

三、高雄州管内、者一名、本島ニ於テ出生シ當年二十四才トス

四、本表十四名ノ婦人中藝妓七名、酌婦七名トス

第十卷

(寫)

昭和二年四月十三日

知事名

總督宛

高警保第一八九四第一

支那労働者退去ノ件報告

退去命令 年月日	乗船出港 年月日	乗船地及 船名	郷	貫	住	所	職業	姓	名	年齢
昭和二年 三月三十日	昭和二年 四月十三日	高雄港 交通丸	支那福建省福州府 晉江縣西坪郷	高	雄	市旗後町	無職	郭	稜娘	明治十三年 十月十四日

退去ヲ命ジタル理由

右者大正十五年九月二日高雄警察署長ヨリ風俗ヲ紊ス瘠
以テ諭示サレ本島ヲ退去シタルモノナリカ今年十月十七日其ノ郷

負氏名ヲ詐稱シ(福建省晉江縣西建郷郭氏窩四十七年)
基隆港ヨリ上陸シ来高シタルヲ發見一月十二日公文書偽造ノ
被疑者トシテ檢擧シ所轄檢察官ニ送致シタル處今年六月
一日直隸南地方法院ニ於テ公文書偽造罪ニ依リ罰金三十圓
ニ處セラレタルカ引續キ在任ヲ認容スヘキモノニ非ラサル而シテ
ラス依然シテ密賣淫ノ媒合容止ヲ為ス虞レアルヨリ支那労働
働者取締規則第十二條ニ依リ退去セシメタルモノナリ

第十表

(寫)

昭和四年七月三十日

知事名

總督宛

高警保第四一七六號

支那非労働者諭旨退去ノ件報告

退去命令年月日	乘船及出帆年月日	乘船地及名	郷	貫	寄留地	職業	姓名	年齢
昭和四年六月十五日	昭和四年七月十四日	高雄港	支那福建省福州府晉江縣西坪郷	高州高州市旗後町四丁目九七	無職	郭声	三一	

退去ヲ命シタル理由

大正十五年九月二日母ト共ニ本島退去ヲ命セラレタルモノナルカ
大正十五年十月二日林声ト偽名ニ基隆ヨリ上陸シ一時臺北居住シ

タルカ最近有書住所ニ来リ内縁妻林許氏頼ヲシテ密賣
淫ノ媒合容止ヲ為サシメ本人ハ賭博行爲ヲ爲ス等其ノ
不正利得ニテ徒食ニ居ルモノニシテ公安ヲ害シ風俗ヲ紊スニ
依ル

婦人児童賣買取締ニ関スル法令調

B-0916

0089

(台湾總督府令字) 外國人入國ニ關スル件

大正七年二月
府令第七號

改正大正五年府令第二四九號二年第二八號一三年第四一號

第一條 本島ニ渡来スル外國人ニシテ左記各號ノ一ニ該當ス
ト認ムル者ハ知事又ハ廳長ニ於テ其ノ上陸ヲ禁止スルコト
ヲ得

三、公安ヲ害シ又ハ風俗ヲ紊ル虞アル者
甲、浮浪又ハ乞丐ノ常習アル者

(台湾總督府令字)

台湾 邊警例

大正七年六月
府令第四十三號

第一條 左ニ記載シタル事項ヲ遵守セサル者ハ拘留又ハ科料
ニ處ス

六十二、 密賣淫ヲ爲シ又ハ其ノ媒合、容止ヲ爲スヘカラス

第二條 本令ニ規定シタル違反行為ノ教唆者及従犯ハ之ヲ罰
ス 但シ従犯ハ情狀ニ依リ其ノ刑ヲ免除スルコトヲ得

支那労働者取締規則

明治三十七年九月
府令第六八號

改正大正四年府令第三五號九年第一九八號

第一條 支那労働者ハ此ノ規則ノ定ムル所ニ依リ本島ニ上陸シ労働ニ従事スルコトヲ得

第二條 此ノ規則ニ於テ支那労働者ト称スルハ農業、漁業、鉱業、土木、建築、製造、運搬、輜車、仲仕其ノ他雜役ニ関スル労働ニ従事スル者ヲ謂フ

第三條 支那労働者ハ上陸ノ際支那労働者取扱人ノ渡航證明書ヲ携帯スヘシ

第十條 支那労働者取扱人ハ左記各號ノ一ニ該當スル者ニハ渡航證明書ヲ交付スルコトヲ得ハ

一 疾病其ノ他ニ依リ身体強健ナラサル者

二 本島居住ヲ禁止セラレタルコトアル者

三 身分確実ナラサル者

第十一條 支那労働者取扱人ハ其ノ取扱ヒタル労働者ニ関シ

左ノ義務ヲ負フモノトス

一 病災救助

二 官廳ノ命令ニ依ル送還

第十二條 州知事又ハ廳長ハ支那労働者ニシテ安寧秩序又ハ風俗ヲ害スルモノアリト認ムルトキハ之ニ本島退去ヲ命ズルコトヲ得

(馬)

戸口規則

明治三十八年十二月二十六日
台湾總督府令第九十三號

改正明治四三年府令第八三號、大正九年第七八號、二十三年第七五號、二十五年第三號

第一條 戸口ニ関スル事項ヲ記載スル為郡役所、警察署、警察分署、支廳ニ戸口調査簿ヲ備フ

第六條 左ノ各稱ノ一ニ該當スル場合ニ於テハ其ノ事實發生ノ日ヨリ十日内ニ書面ヲ以テ所轄警察官吏派出所、駐在所又ハ警戒所ヲ經由シテ廳長、郡尹、警察署長ニ届出ヘシ但シ本島外ニ轉居又ハ寄留退去スルトキハ其ノ際届出ヘシ本島人ニアリテハ所轄警察官吏派出所駐在所又ハ警戒所ノ外保正ヲ經由スヘシ

期限内ニ届出ヲ為ササル者ニ對シ警察官吏ハ之カ催告ヲ為シ尚七日内ニ届出ヲ為ササルトキハ戸口調査ヲ以テ届出ニ代フルコトヲ得

四 養子縁組 (過房子、螟蛉子、娘婦仔ノ類ヲモ含ム)

五 養子離婚 (過房子、螟蛉子、娘婦仔ノ類ヲモ含ム)

第十條 左ノ各稱ノ一ニ該當スル者ハ二十円以下ノ罰金ニ處ス

一 此ノ規則ニ依ル警察官吏ノ催告ヲ受ケ七日内ニ届出ヲ為ササル者

二 此ノ規則ニ依ル警察官吏ノ戸口調査ヲ拒ミ又ハ忌避シタル者

三 此ノ規則ニ依ル警察官吏ノ尋問ニ答ヘス又ハ答フルモ實ヲ以テセサル者若ハ虚偽ノ届出ヲ為シタル者

第十七條 此ノ規則ニ依リ正當ノ事由ナク期限内ニ届出ヲ為サル者第九條第一項ノ連署ヲ拒ミタル者又ハ住家ニ標札ヲ掲出セサル者ハ科料ニ處ス

(明治四十年八月本係司甲第七號警察本署長通牒)

今般本島ヨリ清國各地へ渡航スル内地人ニ對シテハ時勢ノ發
伸ニ伴ヒ實際ノ取扱ニ於テモ旅券ノ攜帶ハ本人ノ隨意ニ委ス
ルコトニ相成候ニ付テハ自然其ノ裏面ニ於テ過般打狗ニ於テ
發見シタルカ如キ婦女ヲ誘拐シテ密航セシムルノ徒アルヤモ
難計候條別記事項ニ注意シ船舶ノ發着ニ際シテハ臨檢其他ノ
方法ニ依リ一層嚴密ノ取締相成若シ該當ノ事實アリントキハ
詳細回報相成度此段及通牒候也

(別記)

一 誘拐者ハ概ネ對岸清國其他ノ地ニ元締ト稱スルモノヲ有シ
此ノ元締ハ内地又ハ台灣等各地ニ其配下ヲ求メ誘拐ノ事ニ
當ラシムルヲ常トス

密一

二 前項ノ配下ハ概ネ雇人口ノ業者等(免許者ト否ト問ハズ)ノ手ニヨリ甘言
ヲ以テ婦女等ヲ誘ヒ其ノ誘拐シタル婦女ハ前記ノ元締ノ許
ニ送ル

三 以上ノ外又別ニ容顔ノ美ナル男子ヲ配下トシ台灣又ハ内地
ニ派出シ料理屋、飲食店ノ仲居其他普通ノ下婢等ト交情シ
然ル後俗ニ所謂醜ケ落ケ等ヲ装ヒ親方ノ許ニ密航セシムル
モノアリ尚親方ニ於テハ容顔ノ美ナル男子モ婦女同様種々
ノ甘言ヲ弄シ誘拐ノ上深ク之ト結托シ婦女ヲ誘拐スルノ手
段ニ供スルコトモアルニヨリ此ノ如キ男子ハ婦女同様誘拐
ヲ受クルコトアリトス

四 以上ハ普通誘拐ノ方法ナリト雖モ今回打狗ニ於テ發見シタ
ルカ如キ單獨ニ誘拐ヲ遂行セシモノモアリ因テ参考ノ為
ニ別紙ニ其ノ大要ヲ摘録スヘシ

- 五 誘拐者ヲ便乗セシムル船ハ概シテ荷物積ノ汽船ニシテ荷物ト共ニ深ク船艙ニ秘ス臨檢ノ際ハ其ノ辺ノ注意緊要ナリ
- 六 航行中ニ於ケル食事等ノ關係ヨリ誘拐者ニ於テハ船員ト謀レ合フノ必要アリ從ツテ下等船員特ニ炊事係ノ如キ者ハ必ス誘拐通謀者トナルモノアリ
- 七 船港灣等ニ碇泊スル際ハ我克船ノ往復(特ニ夜間ノ往復)ニハ警戒ヲ要ス尙我克船ヲ沖合邊ニ漕出タシタル後婦女ニ對シ強テ本船乗込ミヲ諾セシメン爲兇器ヲ弄スル等ノ脅迫ヲ試ミルコトアリ檢擧ノ際ハ短刀其他ノ兇器携帯者ヲ逃逸セシメス且之レカ押收ヲ等閑ニセサルコトヲ要ス尙本船乗込ミノ際ハ客ノ上降口ヨリスルヲ避ケ荷物口ヨリ乗船セシムルヲ例トス
- 八 追々本島近海亂波暴ル、ノ時期トナリ内地ヨリ對岸其他ノ地方ヘ航行スル汽船ニシテ本島ノ港灣ニ避難スルモノアルヘク注意ヲ要スヘシ尙我克船ニヨル密航婦ナキヲ俵セサルヘシ
- 九 汽船ノ船長ハ發程後能ク密航婦ノ乗込ミ居ルヤ否ヤヲ發見シ居ル由ニ付船長ニ聞キ合ハスルハ搜查ノ端緒トナルヘシ

(別紙)

打狗ニ於テ發覺シタル婦女誘拐密航者ニ
 関スル件報告抜萃

四 犯罪ノ原因、犯状

山崎與一ハ曾テ澳太利及新嘉坡地方ヘ出稼セシ者ニシテ同地方ノ事情ニ通スルヨリ密航婦誘拐ノ利益ヲ曉リ昨年ニ三月頃歸國本籍地ニ借家居住シ各所ニ奔走シテ其ノ目的ヲ達

セントセルモ容易ニ其ノ運ニ至ラサルヨリ苦心慘膽ノ折柄
同氣相求ムル久保大八及江嶋林三郎モ加擔シ從テ共々遂ニ
別項ノ婦女十二名(内七名ハ二十歳未満)ヲ誘拐シ六月十
九日長崎縣口ノ津港ヨリ大阪商船會社荷物船襟裳丸ニ密乗
セルメ新嘉坡ニ向ヒ航行途中發覺セルモノナリ而シテ江嶋
久保兩名ノ自白ニ依レハ最初各個ノ運動ヲ爲シ山崎ニ合ス
ル以前江嶋ハ長崎縣島原ノ者ニテ元僧侶タリシ丈太夫(三十
四半位)及佐世保市全比羅所産斐中山ヨネ等ノ手ヨリ誘拐セル
伊東カネ吉岡アギ田中コトノ三名ヲ長崎市寺町五十八番地
山中マン方ニ於テ引受ケ其後各所ニ轉マシテ嶋原地方ノ無
頼漢タル振江藤原北村杯ノ世話ニ依リ吉川村及「カツサ」ト称
スル村落姓名不詳方ニ約十日間隠シ置キ又久保ハ現住借家
主ノ娘猿渡マヨ及同長屋住居ノ石橋マツノヲ自ラ甘言ヲ以
テ口説キ海外渡航ヲ納得セルメ置キ後山崎ニ謀シ合セ合併
シ共ニ旅行ヲ遂行シタルモノナリト云フ次ニ該船員内田福
三郎ハ山崎與一ヨリ依頼ヲ受ケ汽船ニ密乗セルムルコトヲ
承諾シ巨利ヲ貪ラン爲メ幫助ヲ與ヘ石川茂一郎ハ同船頭長
タリシヲ以テ弥三郎協議ニ應ジ密航者ノ食事供給ノ使ヲ與
ヘタルモノナリ

密三

七 檢舉者及檢舉原因 捜査ノ方法並ニ狀況顛末

檢舉者ハ警部補吉井一藏外巡查八名ニシテ襟裳丸ハ長崎縣
口ノ津港ヲ發航シ航海途中六月二十四日恒春廳下鷲蓋鼻沖
ニ於テ暴風雨ニ遭遇シ避難ノ爲メ翌二十五日早朝打狗港ニ
入港セルカ船艙内ニ密航男女隠レ居ル疑アル旨上陸セル船
員カ大阪商船會打狗支店ニテ断シタリトノコトヲ聞知シ全
警部補ニ臨檢捜査方ヲ命シ居ル折柄該船事務長ヨリモ密告

上米リ其ノ人員ハ判明セザルモ兇器携帯者モアル模様ナリ
トノコトニ付特ニ巡查八名ヲ引卒出張捜査セシメタルニ果
シテ艦部船艙内殆ント空気の通セサルカ如キ薄暗キ處ニテ
山崎與一外男三名ト婦女七名トヲ發見セシカ間モナク其ノ
隣室米俵ノ堆積シアル極メテ狹隘ナル間隙内ニ男一名ト女
五名ト潛入シ居ルヲ更ニ發見（此ノ五名ノ婦女ハ何レモ二
十歳未満ニシテ比較的相顔宜シキヨリ警察官出張ノ寸間山
崎等ニ萬一ヲ俵俵センタメ手ヲ提リテ移シタルモノナリト）
シタリ而シテ當時ノ状況ハ乗船後四晝夜ニ渉ル間斯ル暗黒
酷熱ノケ所ニ潛隠シ居リシコト、テ男女共ニ多クハ下帯ノ
ミトナリ鬢乱レ本邑ヲ失シ大ニ疲勞ノ体ヲ認メタリ依テ閑
係者タル前記船員内田、石川ト共ニ當支廳ニ引致捜査進行セ
シニ彼等間ニハ豫メ斯ル場合ノ申立ヲ打合せアル模様ニテ

密四

誘拐者トシテハ山崎一人ノ仕事ニ係リ同乗男ハ只山崎ノ取
計ヲ受ケ密航セントシタルニ過ヤスト略同一ノ申立ヲ為シ
一人ニテ其ノ罪ヲ引受ケントシ又婦女等ノ陳述ニ於テモ原
籍氏名ハ勿論被誘拐事與ヲ曲言（正道ニ陳述セハ父母等ノ
恥ニナル杯言嫌ヒレタル爲メナリト）容易ニ実情ヲ得ス調
査ヲ重ヌル毎ニ相違スル有様ナルヲ以テ本籍地ニ打電照會シ
置キ先ツ山崎及船員内田、石川ノ三名ヲ本日一日台南地方法
院檢察局ニ送致シ婦女ハ一時保護ヲ與ヘ居リシカ殆ント金
銭ヲ有セサルノミナラス中ニハ帶ヲ有セサルモノ五名乗船
後着衣ノ何レニ至リシヤ鬼當ラス他人ノモノヲ借受ケ着セ
シメタル始末ニテ殆ント處置ニ當リシカ幸ニ打狗在任内地
人ヨリ同情ヲ受ケ古着其他雜品ノ寄贈アリシヲ以テ之ヲ分
與シ且通知ニ依リ國元ヨリ少金ヲ送付シ米リシモノアルヨ

リ郵船會社ニ交渉、大阪商船會社ハ割引ヲ諾セサリシニ
同社ノ好意ニ依リ本月ニ日大石同九日ニ名ヲ食料ノミニテ
乗船セシメ門司ニ向ケ送還シ殘四名ハ到底送金ノ鬼込ナク
且強テ申出ニ依リ夫々確與ナル家産ニ奉公セシムル等ノ便
宜ヲ與ヘタリ然ルニ是レヨリ先キ當地ニ殘留セル婦女ノ内
當支廉ノ懇切ナル保護ニ心動キタルモノト見ヘ進ンテ申告
スル稟ニ依レハ曩ニ數回取調ノ際誘拐者ヨ山崎ノミト陳述
セシハ彼等ヨリ言ヒ御メラレタルト他日如何ナル目ニ遭ハ
サレンコトノ恐怖トヨリ事情ヲ申立テサリシモノニシテ一
行男中久保大八(偽名坂田協一)江島林三郎(偽名池田萬
藏)ノ兩名モ山崎ノ共犯トリテ陳述シ被害者中ノ猿渡マヨ、
石橋マツノノ二名ヨリ久保大八ニ對シ告訴ノ申立ヲモ爲シ
タルニ付茲ニ漸ク該二名ノ偽面ヲ引剥クヘキ端緒ヲ得尚留
置中ナリシヲ幸ヒ更ニ嚴調^{査取}ヲ遂ケ共謀ナル旨ノ自白ヲ得ル
ニ至リシニ付九日ヲ以テ本人等ヲモ檢察局ヘ送致シタリ

密五

(貸座敷)

貸座敷及娼妓取締規則

大正十年十一月
州令第四十九號

第一條 貸座敷営業ハ指定地外ニ於テ之ヲ為スコトヲ得ス

第二條 貸座敷営業ヲ為サムトスル者ハ左ノ事項ヲ具シ知事

ニ出願許可ヲ受クヘシ、支店ヲ設ケ又ハ営業場所ヲ移轉セ
ムトスルトキ亦同シ

一 本居、本籍、寄留地、氏名、生年月日

二 営業ノ場所

三 樓名又ハ屋號

四 営業家屋ノ構造設計及図面（平面圖、断面圖、又ハ矩
計）但シ在末ノ家屋ヲ使用セムトスルトキハ設計書ヲ
要セス

第三條 貸座敷営業用家屋ノ改築、増築、修繕、変更ヲ為サ

ムトスルトキハ前條第四號ノ事項ヲ具シ知事ニ出願許可
ヲ受クヘシ

第四條 貸座敷営業用家屋ハ郡役所又ハ警察署ノ検査ヲ受ク
ルニ非サレハ営業用ニ使用スルコトヲ得ス其ノ改築、増築、
修繕、変更シタルトキ亦同シ

第五條 貸座敷営業者支店ヲ設ケタルトキハ管理人ヲ定メ郡
役所又ハ警察署ニ届出認可ヲ受クヘシ

第五條ノ二 貸座敷営業者事故ノ為三十日以上自ラ営業ヲ管
理スルコト能ハサルトキハ五日以内ニ管理人ヲ定メ郡役所又
ハ警察署ニ届出認可ヲ受クヘシ但シ事故止ミタルトキハ三
日以内ニ届出ツヘシ

前項ノ管理人ハ営業者ニ代リ其ノ責ニ任ス

第六條 貸座敷営業者ハ臺中州管内ニ於テ宿屋又ハ娼樓業ヲ

兼ヌルコトヲ得ス

第七條 貸座敷営業用家屋ハ特ニ人目ヲ惹クカ如キ外觀ヲ有スル装置ヲ爲スコトヲ得ス

第八條 貸座敷営業ノ許可ヲ受ケタル後正當ノ事由ナクシテ三ヶ月内ニ開業セサルトキ又ハ開業後六箇月間休業シタルトキハ許可ノ效カヲ失フ

第九條 貸座敷営業者ハ別記様式ノ遊客人名簿ヲ備フヘシ

前項ノ簿冊ハ使用前郡役所又ハ警察署ノ檢印ヲ受ケ其ノ全業ノ記載ヲ終リタル後三年間之ヲ保存スヘシ

第十條 貸座敷営業者ハ娼妓稼業計算簿ヲ作製シ娼妓ノ所得金及娼妓ニ對スル一切ノ貸借ヲ記載スヘシ

前項ノ簿冊ハ其ノ副本ヲ作り之ヲ娼妓ニ交付シ全業ノ記載ヲ終リタル後五ヶ年間之ヲ保存スヘシ

貸ニ

第十一條 貸座敷営業者ハ左ノ事項ヲ遵守スヘシ

一 遊客ノ需ナキ飲食物ヲ出シ若ハ之ヲ強ユヘカラス

二 遊客ニ面會ヲ求ムル者アルトキハ文ヲ拒ムコトヲ得ス

三 娼妓ヲシテ張見世ヲ爲サシムルコトヲ得ス

四 警察官吏ノ承認ヲ受クルニ非サレハ遊興費ノ擔保スハ支拂ノ爲著衣其ノ他ノ所持品ヲ領置スルコトヲ得ス

五 娼妓稼業ノ許可證ナキ婦カヲシテ娼妓ニ類スル所業ヲ爲サシムヘカラス

六 前各條ノ外特ニ命令シタル事項

第十二條 貸座敷営業者ハ左ノ場合ニ於テハ即時警察官吏ニ

申告スヘシ

一 遊客ニシテ金錢ヲ浪費シ又ハ身分不相應ノ財物ヲ所持シ其ノ他舉動不審ノ者ナルトキ

- 一 傳染病及其ノ疑アル患者又ハ変死傷者アリタルトキ
- 二 遊客ノ所持金品盜難ニ罹リ又ハ紛失シタルトキ
- 三 遊客ノ所持金品盜難ニ罹リ又ハ紛失シタルトキ

第十三條 貸座敷営業者ハ左ノ場合ニ於テハ二十四時間内ニ

郡役所又ハ警察署ニ届出ツヘシ

- 一 男女ヲ雇入レ若ハ寄宿セシメ又ハ其ノ雇入ヲ解キ若ハ寄宿人ノ退去シタルトキ
- 二 娼妓許可ヲ得ノシテ外出シ又ハ其ノ復帰シタルトキ
- 三 娼妓休業又ハ就業シタルトキ
- 四 娼妓死亡シタルトキ
- 五 娼妓ヲ宿泊セシメタルトキ

第十四條 貸座敷営業者ハ左ノ場合ニ於テハ三日内ニ郡役所

又ハ警察署ニ届出ツヘシ

- 一 営業者又ハ管理人ノ本居、本籍、寄留地、氏名ノ異動

及棟名又ハ屋號ノ変更

- 二 閉業、廢業又ハ七日以上ニ渉ル休業

営業者行衛不明又ハ死亡シタルトキハ相續人若ハ遺産管理人ヨリ前項ノ届出ヲ爲スヘシ

第十五條 貸座敷営業上ニ関シテハ家族又ハ雇人ノ所爲ト雖

営業者其ノ責ニ任ス

前項ノ場合ニ於テ管理人アルトキハ管理人其ノ責ニ任ス

第十六條 娼妓稼業ヲ爲サムトスル者ハ指定セル醫師ニ就キ

檢診ヲ受ケタル上自ラ郡役所又ハ警察署ニ出頭シ左ノ事項

ヲ具シ出願許可ヲ受クヘシ

- 一 娼妓稼業ヲ爲サムトスル事由
- 二 本居、本籍、寄留地、氏名、生年月日
- 三 同一戸内又ハ同一戸籍内ニ在ル最近尊屬親、尊屬親ナ



キトキハ戸主ノ承諾ヲ得タルコト、若承諾ヲ與フヘキ者ナキトキハ其ノ事實

四 二十才未満ノ者ニ在リテハ前號ノ外實父、實父ナキトキハ實母實父母ナキトキハ實祖父、實祖父ナキトキハ實祖母ノ承諾ヲ得タルコト

五 娼妓稼業ヲ爲スヘキ場所及住居スヘキ貸座敷名

六 姓名、稼業年限

七 現在ノ職業但シ他人ニ依リテ主計ヲ営ム者ハ其ノ事實
八 曾テ娼妓タリシ事実ノ有無、娼妓タリシ者ハ其ノ稼業ノ開始、廢止ノ年月日、場所及廢止事由

前項ノ願書ニハ檢診證書、第三號、第四號ノ承諾書及當該吏員ノ作リタル本人ノ戸籍謄本又ハ戸口調査簿ノ抄本並承諾者印鑑證明書及娼妓稼業ニ関スル契約書寫ヲ添附スヘシ

貸四

第十七條 十六歳未満ノ者ハ娼妓タルコトヲ得ス

第十八條 娼妓稼業許可ノ效力ハ四年内トス

第十九條 娼妓ハ貸座敷外ニ於テ住居シスハ稼業ヲ爲スコトヲ得ス

第二十條 娼妓ハ別ニ定ムル規定ニ從ヒ檢診及治療ヲ受クヘシ

檢診證書ヲ受クルニ非サレハ稼業ニ就クコトヲ得ス

第二十一條 娼妓ハ法令ノ規定若ハ官廳ノ命令ニ依ルカ又ハ郡役所警察署ニ出頭スル場合ノ外郡役所又ハ警察署ノ許可ヲ受クルニ非サレハ貸座敷指定地外ニ出ツルコトヲ得ス

第二十二條 何人ト雖娼妓ノ休業、廢業、通信、面接其ノ他ノ自由ヲ妨害スルコトヲ得ス

第二十三條 娼妓ニシテ稼業ノ場所又ハ住居ヲ移轉セムトス

ル「キ」ハ郡役所又ハ警察署ニ出願許可證ノ書換ヲ請フヘシ
他管内ニ於テ娼妓稼業ノ許可ヲ受ケタル者 其ノ許可ヲ棄
スル者其ノ許可年限内當州管内ニ移轉シテ稼業ヲ爲サム
スルトキハ第十六條第一項第二節、第五節及第六節ノ事
項ヲ具シ許可證ヲ添ヘ郡役所又ハ警察署ニ出願其ノ書換ヲ
請フヘシ此ノ場合ニ於ケル許可ノ效力ハ前官廳ノ許可ヲ受
ケタル年限内トス、郡役所又ハ警察署間ニ於ケル移轉稼業
ノ場合亦同シ
前項ノ許可ヲ受ケタルトキハ三日内ニ其ノ旨前許可官廳ニ
届出ツヘシ

第二十四條 娼妓ハ許可證面ノ事項ニ異動ヲ生シ又ハ許可證
ヲ亡失毀損シタルトキハ三日内ニ郡役所又ハ警察署ニ届出
其ノ書換又ハ再下付ヲ受クヘシ

貸五

第二十五條 娼妓ニシテ稼業許可年限内ニ廢業セムトスルト
キハ書面又ハ口頭ヲ以テ届出許可證ヲ返納スヘシ
前項ノ届出ハ自ラ郡役所又ハ警察署ニ出願シテ之ヲ爲スニ
兼サレハ受理セサルモトス但シ其ノ届書ヲ郵送シスハ他
人ニ託シテ之ヲ差出シタル場合ニ於テ届出者自ラ出頭スル
コト能ハサル事由アリト認ムルトキハ此ノ限りニ在ラス
娼妓稼業許可年限満期ニ至リタルトキハ直ニ許可證ヲ返納
スヘシ

第二十六條 貸座敷業者及娼妓ハ廣告其ノ他方法ノ何タル
ヲ用ハス遊興ヲ勧誘スルノ所爲ヲ爲シ又ハ爲サシムルコト
ヲ得ス

第二十七條 警察官吏ハ貸座敷業者ニ對シ危險豫防又ハ衛
生上必要ナル設備ヲ命スルコトヲ得

第二十八條 警察官吏ハ何時タリトモ貸座敷営業及娼妓稼業ニ関スル文書簿冊ノ檢閲若ハ營業場所ノ檢査ヲ爲スコトヲ得

第二十九條 同一指定地内ノ貸座敷営業者ハ組合ヲ設ケ規約ヲ定メ取締ヲ互選シ郡守又ハ警察署長ニ届出認可ヲ受クヘシ

組合規約又ハ取締ヲ不適當ト認ムルトキハ規約ノ改正又ハ取締ノ改選ヲ命スルコトアルヘシ

第三十條 組合取締ノ職務概ネ左ノ如シ

一 貸座敷営業者及娼妓名簿ヲ調製スルコト
二 貸座敷営業者及娼妓稼業ニ関スル規則、命令ヲ營業者ニ傳達スルコト

三 娼妓ノ檢診及疾病治療ニ関スルコト

一貸六

四 貸座敷営業者及娼妓ニシテ規則、命令ニ違背シタル者アルトキハ警察官吏ニ申告スルコト

五 組合ニ関スル費用ノ收入、支出及決算報告ニ関スルコト

六 前各節ノ外特ニ命令シタル事項

第三十一條 貸座敷営業者及娼妓ニシテ本令ニ違背シヌハ公衆ヲ害シ若ハ風俗ヲ紊ルノ虞アリト認ムルトキハ其ノ許可ヲ取消シヌハ其ノ業ノ停止ヲ命スルコトアルヘシ

第三十二條 貸座敷営業ニ関シ知事ニ差出ス願書ハ郡役所又ハ警察署ヲ經由スヘシ

第三十三條 左ノ各節ノ一ニ該当スル者及組合取締ニシテ其ノ職務ヲ怠リタルトキハ拘留又ハ科料ニ處ス

一 第二條乃至第七條、第九條乃至第十四條、第十六條、

第十九條乃至第二十四條、第二十五條第一項、第三項、
 第二十六條及第二十九條第一項ノ規定ニ違背シタル者
 二 虚偽ノ事項ヲ具シテ貸座敷営業又ハ娼妓稼業ノ許可ヲ
 得タルモノ
 三 第二十七條ノ命令ニ違背シ第二十八條ノ檢閲又ハ検査
 ヲ拒ミ第三十一條ノ停止命令ニ違背シタル者

附則

本令ハ發布ノ日ヨリ之ヲ施行ス
 明治三十九年臺中廳令第十號貸座敷及娼妓取締規則ハ之ヲ廢
 止ス

本令施行ノ際現ニ貸座敷営業又ハ娼妓稼業ニ従事スル者ハ本
 令ニ依リ許可ヲ得タルモノト看做ス

貸七

別紙様式

氏名		年齢		職業		住所		人相		相方		遊興		登樓	
衣著		娼妓		金額		時		時		時		時		時	
月	日	月	日	月	日	月	日	月	日	月	日	月	日	月	日
時	時	時	時	時	時	時	時	時	時	時	時	時	時	時	時



(台中州訓令馬)

貸座敷及娼妓取締規則取扱手續

大正十年十一月
訓令第八十一號

第一條 貸座敷及娼妓取締規則（以下單ニ規）第二條ノ出願アリタルトキハ左ノ事項ヲ調査シ差支ナキモノハ別記第一號様式ノ許可證ヲ下附シ臺帳（明治四十三年總督府訓令第百六號第九號様式）ニ登記スヘシ支店設置ノ出願アリタルトキ亦同シ

一 願書ハ規則第三條各號ノ事項ヲ具備スルヤ否

二 營業場所ハ指定地域内ナルヤ否

三 營業用家屋ノ構造設計ハ危險ノ虞ナキヤ又ハ風俗、衛生上有害ナル者ナキヤ否

四 第九條各號ノ一ニ該當スル者ニ非ナルヤ否

五 營業者ノ経歴、素行及資産

貸ハ

六 其ノ他特ニ必要ト認ムル事項

營業場所移轉ノ出願アリタルトキハ前項ノ規定ニ準據シ差支ナキモノハ別記第二號様式ノ許可證ヲ下付スヘシ

郡年、警察署長前二項ノ願書ヲ受理シタルトキハ調査ノ上意見ヲ附シ進達ス、シ

第二條 規則第三條ノ出願アリタルトキハ前條第一項第三號ノ事項ヲ調査シ差支ナキモノハ別記第二號様式ノ許可證ヲ下付ス、シ

第三條 規則第四條ノ検査ハ構造設計書及圖面ト對照調査シ差支ナキモノハ別記第三號様式ノ検査證ヲ下付スヘシ

第四條 管理人ノ認可ヲ願出テタルトキハ左ノ事項ヲ調査シ差支ナキモノハ別記第四號様式ノ認可證ヲ下付シ台帳ニ記

入スヘシ

- 一 營業人ト管理人トノ身分其ノ他ノ關係
- ニ 管理人ハ事實營業上ノ責ニ任シ得ルヤ否
- 三 第九條各號ノ一ニ該當スル者ニ非サルヤ否
- 四 経歴、素行及資産

第五條 遊客人名簿ヲ檢印ヲ願出テタルトキハ表紙ノ裏面ニ紙數及年月日ヲ記シ郡役所又ハ警察署印ヲ押捺シ文ヲ交付スヘシ

第六條 從業者、届出ニハ官立醫院又ハ公醫ノ作成シタル健康診断書ヲ添附セシメ且左ノ事項ヲ具備セシムヘシ

- 一 從業者ノ氏名、生年月日、本籍（本居）地、寄留地並ニ從前ノ住所及職業
- ニ 從業セシムヘキ業務

第九

第七條 規則第十四條ノ届出アリタルトキハ事實ヲ調査シ相違ナキトキハ台帳ヲ整理スヘシ但シ同條第一號ノ届出ニ對シテハ許可證又ハ認可證ヲ書換ヘ下付スヘシ

第八條 娼妓稼業ノ許可ヲ願出テタルトキハ左ノ各號ノ事項ヲ調査シ差支ナキモノハ別記第五號様式ノ許可證ヲ下付シ台帳（明治四十三年總督府訓令第百六號第八號様式）ニ登録スヘシ

- 一 願書ハ規則第十六條第一項各號ノ事項ヲ具備シ且同條第二項ノ書類ヲ添附セルヤ否
- ニ 規則第十七條ニ抵触スル者ニ非サルヤ否

第九條 左ノ各號ノ一ニ該當スル者ニハ貸座敷營業及娼妓稼業ノ許可ヲ與フルコトヲ得ス

- 一 白痴、瘋癲及瘡唾者

戸 曾テ貸座敷及娼妓取締規則ニ依リ許可ヲ取消サレ満二
年ヲ経過セサル者

三 殺人、強盗、横領、詐欺、略取、誘拐及猥褻、姦淫其
ノ他贓物ニ関スル罪ヲ犯シ改悛ノ情ナシト認ムル者

四 公安ヲ害シ風俗ヲ紊ス虞アル者

五 前各条ノ外取締上支障アリト認ムル者

第十條 規則第二十一條ノ出願アリタルトキハ其ノ外出ヲ要
スル事由、行先地及期間ヲ調査シ行先地カ豫業所在地ナル
トキハ別記第六号様式、其ノ他ハ第七号様式ノ外出許可證
ヲ交付シ帰寓シタルトキハ之ヲ返納セシムヘシ

行先地他ノ管内ニ属スルトキハ外出事由、行先地及期間ヲ
行先地管轄官署ニ通報スヘシ

第十一條 規則第二十三條ノ出願アリタルトキハ事實ヲ調査
貸十

シ差支ナキモノハ許可證ヲ書換ヘ下付ン台帳ヲ整理スヘシ
他管内ヨリ移轉シタル者ハ前項ノ規定ニ依リ處理シタル後
規則第十六條第一項各条ノ事項ニ付キ前管轄官署ニ照会ス
ヘシ

第十二條 規則第二十四條ノ届出アリタルトキハ事實ヲ調査
シ差支ナキモノハ許可證ノ書換又ハ再下付ヲ爲シ台帳ヲ整
理スヘシ

第十三條 規則第二十九條ノ届出アリタルトキハ其ノ関係者
ノ合意ニ因リ成立シタルモノナルマ否、規則ニ抵触スル点
ナキヤ否ヲ調査シ差支ナキモノハ別記第八号様式ノ許可證
ヲ下付スヘシ
取締ノ認可ヲ願出テタルトキハ素行、経歴及其ノ適否ヲ調
査シ差支ナキモノハ別記第九号様式ノ許可證ヲ下付スヘシ

第十四條 規則第三十一條ノ処分ヲ要スルトキハ郡守、警察署長ハ其ノ事實ヲ詳記シ意見ヲ附シ知事ニ申告スヘシ
許可ヲ取消シタルトキハ許可証ヲ回收ニ停止ヲ命ジタルトキハ其ノ期間許可証ヲ領置ニ其ノ旨台帳備考欄ニ記入スヘシ
第十五條 台帳ヲ加除訂正シタルトキハ其ノ事由ヲ備考ニ記入スヘシ

附 則

本令ハ發布ノ日ヨリ之ヲ施行ス
明治四十四年台中廳訓令第十七號貸座及娼妓取締規則取扱手續ハ之ヲ廢止ス

(台灣總督府)
長官通牒字)

娼妓檢診及治療規則標準

明治三十九年四月民警第三五九號
民政長官ヨリ各廳長へ通牒

娼妓檢診及治療規則標準別紙ノ通定ヲレ候條現行ノ規則ニシ
テ此標準ニ抵觸スルモノハ此際改正可相成又新ニ娼妓檢診及
治療ヲ実施セントスルトキ及土地ノ狀況ニ依リ此標準ニ據リ
難シト認ムルトキハ事情ヲ具シ總督ノ認可ヲ可被請依命此段
及通達候也

(別紙)

娼妓檢診及治療規則標準

第一條 娼妓ハ此ノ規則ニ依リ廳長ノ指定シタル婦人病院其
ノ設ケナキ場所ニ在リテハ廳長ノ指定シタル公醫ノ檢診及
治療ヲ受クヘシ

病氣又ハ事故ニ因リ受診ノ為出頭スルコト能ハサル者ハ病

娼一

氣ハ醫師ノ診斷書事故ハ其ノ事由ヲ記シ貸座敷組合取締

(組合ナキ場合ハ貸座敷營業者)ノ證明書ヲ希ヘ檢診定時

前指定ノ婦人病院ニ届出ヘシ

前項ノ場合ニ於テ必要アリト認メタルトキハ其ノ居宅ニ就

キ檢診スルコトアルヘシ

第二條 檢診ハ定期、臨時ノ二種トス

第三條 定期檢診ハ每週一回トス其ノ日時ハ廳長之ヲ定ム

第四條 臨時檢診ハ左ノ場合ニ於テ之ヲ行フ

一 新ニ稼業ニ就カムトスルトキ

二 稼業ノ停止ヲ解カレ又ハ休業後更ニ稼業ニ就カムトス

ルトキ

三 病氣其ノ他ノ事故ニ因リ定期檢診ヲ受クル能ハサリシ

トキ

四 檢診ノ定日ヲ異ニセル場所ヨリ轉居シタルトキ
五 第五條第一項各稱ノ一ニ該當スル疾患ニ罹リタリト自
覺シタルトキ

又 前各稱ノ外廳長ニ於テ特ニ必要アリト認メタルトキ
第五條 檢診醫ニ於テ左ノ各稱ノ一ニ該當スル疾患ナシト診
断シタルトキハ檢診證書ヲ交付スヘシ

- 一 梅毒、軟性下疳、淋疾
- 二 結核性諸病、癩病
- 三 其他間接傳性疾患

前項各稱ノ一ニ該當スル疾患アリト診断シタルトキハ直ニ
治療ノ手續ヲ為スヘシ此ノ場合ニ於テハ其ノ貸座敷營業者
ハ保證人タルノ義務ヲ有スルモノトス但シ第三稱ノ疾患ハ
檢診醫ニ於テ治療上差支ナシト認メタルトキハ廳長ハ居宅

治療ヲ為サシムルコトアルヘシ

第六條 檢診醫ニ於テ娼妓妊娠四箇月以上又ハ健康上稼業ニ
堪ハサル者ト認メタルトキハ廳長ハ之ニ休業ヲ命スルコト
アルヘシ

第七條 患者全治シタルトキハ全治ノ年月日ヲ記入シタル檢
診證書ヲ交付スヘシ

第八條 第五條第一項ノ疾患ニ罹リタル者ニシテ檢診醫ニ於
テ三箇月以上ノ治療ヲ要シ又ハ治療ノ見込ナシト診断シタ
ルトキハ廳長ハ娼妓稼業ノ許可ヲ取消スコトアルヘシ

第九條 檢診證書ハ受診ノ都度婦人病院ニ差出スヘシ

第十條 治療費(藥價及治療用品代ヲ含ム以下概之)ハ患者又ハ保證人ヨリ之ヲ徴
收ス其ノ金額ハ別ニ之ヲ定ム

食料寢具其ノ他患者自己ノ專用ニ屬スルモノハ總テ自辨ト



ス

公醫ニ於テ治療ヲ行ヒタル場合ニ於テ患者ヨリ徴收スル治
療費ハ廳長ノ認可ヲ經テ公醫ノ定ムル所ニ依リ患者又ハ保
證人ヨリ直接仕拂フヘシ

第十一條 第九條ニ違背シタルモノハ拘留又ハ料料ニ處ス

第十二條 婦人病院ノ組織及職務規程其ノ他必要ナル事項

ハ別ニ之ヲ定ム

附 則

本會ハ明治三十九年 月 日ヨリ之ヲ施行ス

唱

B-0916



(鹽州警務部長)

大正十一年九月
警達第三五號

娼妓稼業契約主要事項ニ関スル件
娼妓稼業契約ニ具備スヘキ主要事項別記ノ通決定相成タルニ
付大正十一年十月一日ヨリ之ニ依リ取扱フヘシ

娼妓稼業契約主要事項(年期稼業)

- 一 稼業年限及稼業ノ場所
- 二 稼業年限ハ四年以内トスルコト
- 三 稼業期間満了又ハ稼業人死亡セン場合ハ抱主、稼業人間ノ貸借關係ハ總テ消滅スヘキコト
- 四 稼業中ノ税金及稼業ニ基因スル疾病毛療費、稼業上必要ナル衣類^類、器具、食料、室料、薪炭油紙、鬘結費、化粧料、油代ノ金額及妊娠分娩ニ関スル費用ノ半額ハ抱主ノ負擔トスルコト
- 五 抱主ハ娼妓稼業契約ニ同意ヲ與ヘタル者ノ承諾ナクシテ稼業人ニ對シ疾病治療費及妊娠分娩ニ関スル費用ノ外金銭ヲ貸與セサルコト若シ之ニ反シ貸與スルモ稼業年期限了後再稼業ノ理由ト爲スコトヲ得サルコト
- 六 抱主及稼業人間ノ貸借關係ハ之ヲ娼妓稼業計算簿ニ記載スルコト若シ之ニ反スルトキハ何等ノ證明ヲ以テスルモ貸借關係ハ無効タルヘキコト
- 七 稼業期間中ノ揚高ハ全部抱主ノ所得トシ遊器其ノ他ヨリ贈與セラレタル金品ハ稼業人ノ所得トスルコト
- 八 稼業人ニ對シテハ一ヶ月一晝夜ノ定期慰勞休日ヲ與フルコト
- 九 稼業人分娩シタルトキハ分娩ノ日ヨリ五十日以上休養セシムルコト
- 十 稼業人ニ對シテハ毎月末日ニ於テ川遣錢トシテ金文円

娼妓一

ヲ贈與スルコト
十一 抱主ハ稼業人ニ對シ保護ノ目的ヲ以テ左ノ區分ニヨリ
賞與金並保護金ヲ贈與シ貸座敷組合ニ於テ各娼妓本人
名ヲ以テ郵便貯金又ハ銀行預金ト爲シ之ヲ保管シ娼妓
廢業ノ際本人ニ交付スルモノトス
此ノ金額ハ稼業期間中ニ於テ別借金其ノ他ノ債務ト相
殺スルコトヲ得ス

イ 前借金ノ月割額ヲ一ヶ月ノ場高ヨリ控除シタル残額ノ
百分ノ五ヲ賞與トシテ毎月末精算ノ上其ノ半額ハ現金
ヲ以テ贈與スルコト
ロ 娼一人ニ對シ金拵錢ヲ保護トシテ毎月末精算ノ上贈與
スルコト本人死亡シタルトキハ前項ノ金額ハ父母其ノ
他最近親族ノモノニ交付スルモノトス

娼稼ニ

十二 稼業人稼業契約期間中解約セムトスル場合ハ前借金ヲ
月割計算シタル残額ニ借入レタル月ヨリ解約ノ日迄月
歩(法定利子)ノ利子ヲ加ヘ尚本契約締結當時抱主
ノ負擔シタル諸費用トシテ就業後一年末満ナルトキハ
前借金額ニ對スル百分ノ十以内就業後一年以上二年末
満ナルトキハ同百分ノ五以内ヲ支拂フコト

十三 抱主ノ合意ニ出テサル休養日数ノ全部及稼業ニ基因セ
サル疾病其ノ他休養日数ノ二分ノ一ハ前借金日割計算
ノ例ニ依リ換算シタル金額ヲ稼業期間満了又ハ中途解
約ノ際一時ニ支拂フヘキコト

十四 別借金又ハ前號ノ仕拂不能ノ爲メ更ニ稼業契約ヲ爲シ
タル場合ハ其ノ稼業期間内解約スルモ第十一號ノ費用
弁償ハ之ヲ爲ササルコト

十五 娼妓稼業ニ関スル費用ハ當事者雙方ニ於テ平等負擔ス
ルコト

娼妓稼業契約主要事項（前借アル自前娼妓）

イ 前借金額

ロ 稼業人ハ抱主ノ指定スル場所ニ於テ稼業許可ノ日ヨリ
満四年ノ間ニ於テ債務完済ニ至ル迄娼妓稼業ヲ為スコ
ト

ハ 稼業人ハ前借金ノ残額ニ對シ毎月 歩（法定利子）ノ
利子ヲ附スルコト

ニ 税金、食費及稼業ニ必要ナル寢具、器具、部屋、薪炭
油費ノ全部及稼業ニ基因スル疾病治療費ノ半額ハ抱主
ノ負擔トシ其ノ他ハ稼業人ノ負擔トスルコト

ホ 揚代金ノ百分ノ四十五ヲ抱主ノ所得トシ百分ノ五十五
ヲ稼業人ノ所得トスルコト

娼妓ニ

ヘ 稼業人ハ其ノ所得金ノ半額以上ヲ前借金辨済トシテ毎
月末計算ノ上抱主ニ支拂フコト

ト 抱主ハ娼妓稼業契約ニ同意ヲ與ヘタル者ノ承諾ナクシ
テ稼業人ニ對シ疾病治療費及妊娠分娩費ノ外金銭ヲ貸
與セサルコト

チ 抱主ト稼業人間ノ貸借關係ハ之ヲ稼業計算簿ニ記載シ
之ニ記載ナキ貸借ハ何等ノ證明ヲ以テスルモ無効トス
ルコト

リ 稼業人死亡シタルトキハ抱主稼業人間ノ貸借關係ハ總
テ消滅スヘキコト

又 稼業人ハ一ヶ月ニ一晝夜貸座敷組合ニ於テ定メタル期
日ニ休業スルコト

ル縁業契約一閱スル費用ハ當事者雙方ニ於テ平等負擔ス
ルコト

(台北州警務部長通達字)

本島人私娼及查某間取締ニ関スル件 大正十一年九月
警達第千五號

本島人私娼及查某間(庸貸ヲ業トスルモノ)ハ大正十一年十
月一日以降左記各項ニ依リ取締ルヘシ

一 本島人私娼(趁食查某ノ類)ハ酌婦ト看做シ藝妓酌婦取
締規則ヲ適用スルコト

二 查某間(俗ニ趁查某間ト称スルモノ)ニシテ室代ヲ收受
シ庸貸ヲ業トスルモノハ庸貸業トシテ免許ヲ受ケシムル
コト

三 市街地ニ在リテハ可成自立タサル地域ヲ適當ニ局限シ私
娼ノ居住址查某間ノ許可區域ヲ定メ該區域外ニハ新ニ許
可セサルハ勿論現在ノモノモ漸次此ノ區域内ニ移轉セシ
ムルノ方法ヲ講スルコト

娼寮四

四 許可ヲ受ケス藝妓行為ヲ為ス者ハ此ノ際後ナク調査ヲ遂
ケ取締規則ニ依リ相當手續ヲ為サシムルコト

五 將來適當ノ時期ヲ見テ藝妓及酌婦ヲシテ自衛的ニ定期健
康診断ヲ行ハシムルコト

〔華州令字〕 料理屋飲食店取締規則

大正十一年九月
州令第四十五号

〔改正〕 大正十一年九月

第一條 料理屋又ハ飲食店營業ヲ爲サムトスル者ハ左ノ事項
ヲ具シ郡守又ハ警察署長ニ願出テ許可ヲ受クヘシ但シ未成
年者、禁治産者ハ法定代理人、準禁治産者又ハ妻ハ輔佐
人若ハ夫ノ連署ヲ要ス

一 本籍（居）地、寄留地、姓名、生年月日、法人ニ在リ
テハ其ノ名称、主ナル事務所ノ所在地並代表者ノ住所
姓名、生年月日及定款

二 營業ノ場所

三 營業ノ種別

四 屋籍

五 營業用建物ノ構造、設計書、平面図

（出入口、窓、道路、間取、
換気、設備、階段、位置
及幅、並厨、便所、
位置等ヲ詳記スヘシ）及敷地ノ面積並四隣六十間以内ノ略図

支店ヲ開設シ營業場所ヲ移轉シ又ハ營業用建物ノ改築、増
築、模様替ヲ爲サムトスルトキハ亦前項ニ同シ

前營業者ノ營業場所ヲ譲受ケ変更ヲ加ヘスレテ引續キ營業
ヲ爲ス者ニ在リテハ前項第五號ノ事項ヲ省略スルコトヲ得

第二條 營業用建物ハ郡役所又ハ警察署ノ検査ヲ受ケ使用許
可ヲ得ルニ非サレハ之ヲ使用スルコトヲ得ス、改築、増築
又ハ模様替ノ場合亦同シ

第三條 郡守又ハ警察署長ハ營業用建物ニシテ危険又ハ衛生
上有害ト認ムルトキハ修繕ヲ命ジ又ハ其ノ使用停止ヲ命ス
ルコトヲ得

第四條 營業者自ラ營業ヲ管理セス若ハ管理スルコト能ハサ

ルトキハ管理人ヲ定メ五日以内ニ其ノ本籍（居）地、寄留地、姓名、生年月日及経歴ヲ具シ郡守又ハ警察署長ニ届出ヲ認可ヲ受クヘシ管理人ヲ変更セムトスルトキ亦同シ
前項ノ管理人營業者ニ代リ其ノ責ニ任ス
第五條 左ノ各稱ノ一ニ該當スル者ハ營業ヲ許可セス

- 一 公衆又ハ風俗ヲ害スル虞アル者
 - ニ 経歴又ハ素行不良ト認めル者
 - 三 他人ニ名義ヲ貸スノ虞アル者
 - 四 停止處分中廢業シ又ハ取消處分ヲ受ケニ年ヲ經過セザル者
 - 五 周旋業又ハ同一地域内ニ於テ宿屋營業ヲ爲ス者
 - 六 前各稱ノ外就業上不適當ト認めル者
- 前項ノ規定ハ第四條ノ管理人ニ之ヲ準用ス

料ニ

- 第六條 營業者ニシテ正當ノ事由ナク六ヶ月以上開業セス又ハ開業後六ヶ月以上休業シタルトキハ許可ノ効力ヲ失フ
- 第七條 左ノ各稱ノ一ニ該當スル場合ハ五日以内ニ郡役所又ハ警察署ニ届出ツヘシ
- 一 第一條第一項第一號、第四號ノ事項ニ異動ヲ生シタルトキ
 - ニ 法定代理人又ハ輔佐人ニ異動ヲ生シタルトキ
 - 三 管理人ヲ廢シタルトキ
 - 四 休業シ又ハ其ノ復業シタルトキ
 - 五 廢業シタルトキ
 - 六 死亡シ又ハ行衛不明トナリ若ハ法人解散シタルトキ
 - 七 従業者ヲ選入レ又ハ解雇シタルトキ
 - 八 管理人、従業者死亡シ又ハ行衛不明トナリタルトキ



前項ノ届出ニシテ休業ノ場合ハ其ノ事由及期間ヲ記載シ従業者雇入レノ場合ハ其ノ本籍(居)地、寄留地、姓名、生年月日ヲ記載スルノ外郡市又ハ警察署長ノ指定シタル醫師ノ健康診断書ヲ添付スヘシ

第一項第ニ號ノ場合ハ戸主、相續人、遺産管理人又ハ清算人其ノ手續ヲ爲スヘシ

第八條 營業者ハ左ノ事項ヲ遵守スヘシ

- 一 客ヲ誘引シ客ノ需メナキ飲食物ヲ供シ又ハ不當ノ代價ヲ請ホシ若ハ強テ藝妓ノ招聘ヲ勸ムヘカラス
- 二 客ニ面会ヲホムル者アルトキハ故ナク之ヲ隱蔽シ又ハ其ノ取次ヲ拒ミ若ハ客ノ承諾ヲ得スレテ濫ニ客席ニ入ラレムヘカラス
- 三 藝妓、酌婦ヲシテ外部ヨリ見透レ得ヘキ場所ニ於テ化粧セシムヘカラス
- 四 客ヲ宿泊セシムヘカラス
- 五 藝妓、酌婦若ハ遊藝稼人ヲ宿泊セシムヘカラス但シ稼業場所トシテ寄寓スル者ハ此限ニ在ラス
- 六 藝妓、酌婦稼業ノ許可證ナキ婦女ヲシテ藝妓又ハ酌婦ニ類スル所業ヲ爲サシムヘカラス
- 七 飲食店ニ於テハ藝妓、酌婦若ハ遊藝稼人ヲシテ客席ニ侍ラシメ若ハ寄寓シシムヘカラス
- 八 警察官吏ノ承認ヲ受クルニ非サレハ遊興費ノ擔保又ハ支拂ノ爲客ノ着衣其ノ他ノ所持品ヲ領置スヘカラス
- 九 夜間十二時後歌舞、音曲其ノ他喧噪ニ涉ル行爲ヲ爲シ又ハ爲サシムヘカラス
- 十 營業時間中門戸ヲ閉鎖スヘカラス

料三



- 十一 婦女ヲ宿泊セシメムトスルトキハ其ノ本籍(居)地、寄留地、職業、姓名、年齢及宿泊ノ事由ヲ記シ郡役所、警察官吏派出所(駐在所、警戒所ヲ含ム)ニ届出ツヘシ
- 十二 客ノ死傷、中毒又ハ携帶品ノ粉失、盜難等アリタルトキハ他客ノ出入ヲ止メ即時警察官吏ニ申告スヘシ傳染病ノ疑アリタルトキ亦同シ
- 十三 身分不相應ノ金品ヲ所持シ又ハ舉動其ノ他ニ於テ不審ト認ムル客アリタルトキハ直ニ警察官吏ニ申告スヘシ
- 十四 客室及料理場ハ常ニ清潔ニ掃除シ且ツ換氣ヲ充分ナラシムヘシ
- 十五 飲食店ニ在リテハ飲食物ノ定價表ヲ客ノ睹易キ場所ニ掲未スヘシ
- 十六 料理屋ニ在リテハ飲食物ノ定價表ヲ作製シ客ノ要求アリタルトキハ之ヲ提示スヘシ
- 十七 廊下其ノ他適當ノ場所ニ唾壺ヲ置キ毎日清潔ニ掃除シ且ツ消毒剤ヲ投入スヘシ
- 十八 便所、浴場ハ常ニ清潔ヲ保持シ便所其ノ他臭氣ノ發散スル虞アル場所ニハ常ニ防臭剤ヲ撒布シ且ツ蠅又ハ蛆類ノ發生ヲ防止スル爲石油乳劑其ノ他ノ驅蟲剤ヲ撒布スヘシ
- 十九 客ニ提供スヘキ飲食器具ハ常ニ洗滌シ敷物ハ時々日光ニ曝シ清潔ナルモノヲ用ユヘシ
- 二十 飲食物ニハ覆蓋ヲ爲シ塵埃、蟲類其ノ他不潔物ノ附着セサル様設備スヘシ
- 二十一 前右諸ノ外特ニ官廳ヨリ命セラレタル事項

料四



第九條 營業者ハ結核、癩、梅毒又ハ傳染性疾患ニ罹リタル者ヲシテ飲食物若ハ食器ノ取扱ヲ爲サシメ又ハ其ノ取扱ヲ爲スヘキ場所ニ立入ラシムルコトヲ得ス

前項ノ規定ハ營業者及管理人ニ之ヲ準用ス

第十條 營業者ハ門戸ノ入口ニ看板ヲ掲クヘシ

第十一條 郡守又ハ警察署長ハ公衆衛生上必要ト認ムルトキハ營業者ニ對シ其ノ指定シタル醫師ノ作成セル本人、管理人又ハ従業者、健康診断書ノ提出ヲ命スルコトヲ得

第十二條 郡守又ハ警察署長ハ營業者ニシテ公安、風俗ヲ害シ若ハ他人ニ名義ヲ貸スノ事実アリト認ムルトキハ營業ヲ停止シ又ハ其ノ許可ヲ取消スコトヲ得

管理人又ハ従業者ニシテ前項ノ事実アリタルトキ若ハ公衆衛生上必要アリト認ムルトキハ郡守又ハ警察署長ハ管理人ノ変更若ハ従業者ノ解雇ヲ命スルコトヲ得

第十三條 取締上視察ノ必要アリト認ムルトキハ警察官吏ハ隨時營業場所ニ臨檢シ又ハ營業帳簿ヲ検査スルコトヲ得

第十四條 郡守又ハ警察署長ハ必要アリト認ムルトキハ營業者ヲシテ組合ヲ組織セシメ又ハ其ノ解散若ハ役員ノ改選ヲ命スルコトヲ得

第十五條 第一條第一項、第二項、第二條、第四條第一項、第七條乃至第九條第一項ノ規定ニ違反シ又ハ第三條、第十條、第十一條及第十四條ノ命令ニ従ハス若ハ第十三條ノ臨檢検査ヲ拒ミタル者ハ七十円以下ノ罰金又ハ拘留科料ニ處ス

第十條ノ規定ニ違反シタルモノハ拘留又ハ科料ニ處ス

第十六條 營業ニ関シテハ戸主、家族、同居人又ハ従業者ノ

料五



所為ト雖營業者其ノ責ニ任ス

第十七條 本令ノ規定ニ依リ營業者ニ適用スヘキ罰則ハ第四條ノ場合ハ管理人ニ營業者未成年者又ハ禁治産者ナルトキハ之ヲ法定代理人ニ適用ス但シ其ノ營業ニ関シ成年者ト同一ノ能力ヲ有スル未成年者ニ付テハ此ノ限ニ在ラス營業者法人ナルトキハ其ノ代表者ニ之ヲ適用ス

第十八條 郡守又ハ警察署長ハ土地ノ狀況ニ依リ知事ノ認可ヲ得テ本令ノ一部ヲ適用セサルコトヲ得

第十九條 定住營業者ニ非サル飲食物行商、露店、床店ニハ本令ヲ適用セス

附 則

本令ハ大正十一年十月一日ヨリ之ヲ施行ス

従来ノ營業者ハ本令ニ依リ許可ヲ受ケタルモノト看做ス

料 文

(台中州訓令字)

料理屋飲食店取締規則取扱手續

大正十一年九月
訓令第五九號

第一條 規則第一條ノ料理屋飲食店ハ概テ左ノ區分ニ依ルヘシ

一 料理屋トハ一定ノ客室ヲ設ケ飲食物ヲ末客ニ供シ之ヲ販賣スルヲ業トスルモノ

二 飲食店トハ一定ノ客室ヲ設ケス店舗ニ於テ末客ニ飲食物ヲ供給シ之ヲ販賣スルヲ業トスルモノ

第二條 規則第一條第一項ノ願出アリタルトキハ左ノ事項ヲ調査シ支障ナシト認ムルトキハ別記第一號様式ノ台帳ニ記入シ同第二號様式ノ許可證ヲ交付スヘシ

一 願書ハ規則第一條第一項各稱ノ事項ヲ具備セルヤ



一 建物ノ構造ハ設計書及図面ニ適合セルヤ
 二 第一條ノ区分ニ適合スルヤ
 三 營業場所ハ公安、風俗又ハ衛生上有害ノ虞ナキヤ
 四 経歴、素行、資産及前科ノ有無
 五 規則第五條ノ規定ニ抵触スル者ニ非サルヤ
 六 四隣ノ状態及飲料ノ良否
 七 前各條ノ外必要ト認ムル事項
 八 支店ノ開設又ハ營業場所移轉ノ願出アリタルトキハ前項第一條乃至第四條、第七條其ノ他必要ト認ムル事項ヲ調査シ支障ナレト認ムルトキハ台帳ニ記入シ別記第三種様式ノ許可證ヲ交付スヘシ
 營業建物ノ改築、増築、模様替ノ願出アリタルトキハ建築物ノ構造、設計、適否及四隣ノ状態ヲ調査シ支障ナレト認ムルトキハ別記第一種様式ノ許可證ヲ交付スヘシ
 ルトキハ別記第三種様式ノ許可證ヲ交付スヘシ
 第二條 規則第二條ノ願出アリタルトキハ左ノ事項ヲ調査シ支障ナレト認ムルトキハ台帳ニ記入シ別記第四種様式ノ供用許可證ヲ交付スヘシ
 一 建物ノ構造ハ設計書及図面ニ適合セルヤ
 二 建物ノ構造ハ危険又ハ風俗上、衛生上有害ノ虞ナキヤ
 三 前各條ノ外必要ト認ムル事項
 第四條 規則第四條ノ届出アリタルトキハ左ノ事項ヲ調査シ支障ナレト認ムルトキハ台帳ニ記入シ別記第五種様式ノ許可證ヲ交付スヘシ
 一 營業人トノ關係及資産
 二 營業上ノ責任ニ堪ユルヤ
 三 規則第五條ノ規定ニ抵触スル者ニ非サルヤ

附七

四 前各稱ノ外必要ト認ムル事項

第五條 規則第七條ノ届出アリタルトキハ事實ヲ調査シ相違
ナキトキハ台帳ヲ整理スヘシ

第六條 規則第八條第八稱ノ承認ヲ頼出テタルトキハ左ノ事
項ヲ調査シ支障ナシト認ムルトキハ口頭ヲ以テ承認ヲ與ヘ
其ノ顛末ヲ速ニ郡守又ハ警察署長ニ報告スヘシ

一 客ノ住所、姓名、年齢、職業

二 禁制品、盗難品、遺失品ニ非サルヤ

三 被領置者ニ於テ物品ノ處分権ヲ有スルモノナリヤ

四 客ノ身元確實ナリヤ

五 所持者ノ承諾アリヤ

六 前各稱ノ外必要ト認ムル事項

警察官吏派出所(駐在所、警
戒所ヲ含ム)ニ於テ規則第八條第十一稱ノ届

料ハ

出ヲ受ケタルトキハ速ニ郡守又ハ警察署長ニ進達スヘシ

規則第八條第十一稱及第十三稱ノ申告アリタルトキハ即時

適宜ノ措置ヲ為シ速ニ其ノ顛末ヲ郡守又ハ警察署長ニ報告

スヘシ

第七條 規則第十一條ノ健康診断書ハ警察醫官立醫院ノ醫師

又ハ公醫其ノ任ラサルトキハ開業醫ヲ指定シテ之ヲ作成セ

シムヘシ

第八條 規則第十二條第一項ノ處分ヲ為シタルトキ又ハ同第

十四條ノ解散ヲ命ジタルトキハ其ノ事由ヲ具シ五日以内ニ

報告スヘシ

第九條 規則第十四條ノ規定ニ依リ組合ヲ組織セシメムトス

ルトキハ左ノ事項ヲ具備シタル規約ヲ定メ認可ヲ申請セシ

ムヘシ

十 組合ノ名称

一 組合ノ区域及事務所ノ位置

二 役員ノ組織及権限

三 組合費ノ賦課徴収及支出方法

四 藝妓、酌婦ノ花代

五 其ノ他必要ト認ムル事項

前項ノ申請アリタルトキハ調査ヲ遂ケ支障ナシト認ムルト
キハ別記第文附様式ノ認可證ヲ交付シ規約書ヲ添ヘ報告ス
ヘシ

組合ノ役員ヲ選舉シタルトキハ其ノ都度當選者ノ住所、姓
名、生年月日ヲ届出テ認可 受ケシメ報告スヘシ
組合ヲ組織セシメタルトキハ營業ニ関スル願届ハ組合長ヲ
シテ連署セシムヘシ

料九

第十條 左ノ事項ヲ命令セムトスルトキハ命令書ヲ交付シ其

ノ事由及年月日ヲ台帳又ハ關係書類ニ記入整理スヘシ

一 營業用建物ノ修繕又ハ使用停止

二 營業ノ停止又ハ許可ノ取消

三 管理人ノ変更又ハ従業者ノ解雇

四 組合ノ組織、解散又役員ノ改選

五 健康診断書ノ提出

附 則

本令ハ大正十一年十月 日ヨリ之ヲ施行ス

大正十年台中州訓令第十三號料理屋飲食店取締規則取扱手續
ハ之ヲ廢止ス

(會中州令寫)

藝妓酌婦取締規則

大正十一年九月
州令第五十號

(改正) 大一二州令三〇 大一一三州令一一

第一條

藝妓又ハ酌婦ノ稼業ヲ爲サムトスル者ハ左ノ事項ヲ

具シ郡守又ハ警察署長ニ願出テ許可證ノ下付ヲ受クヘシ

一 本籍(居)地、寄留地、姓名、生年月日

二 稼業地及寄寓所

三 藝名又ハ別名

四 抱主ノ住所、姓名及職業

五 戸籍謄本又ハ戸口調査簿抄本

六 郡守又ハ警察署長ノ指定シタル醫師ノ作成セル健康診

断書

七 稼業ニ関シ抱主ト、間ニ於ケル契約書ノ寫

八 藝妓、娼妓、酌婦タリシ者ハ其ノ稼業ノ種類、場所、

藝一

前抱主ニ對シ債務ノ辨濟ヲ終ラサル者ハ其ノ金額、廢
業年月日及其ノ事由

前項ノ出願者未成年者ナルトキハ法定代理人、有夫ノ婦ニ
在リテハ夫ノ承諾書ヲ添附シ承諾ヲ得ル能ハサルトキハ其
ノ事由ヲ記載スヘシ

第二條

郡守又ハ警察署長ハ左ノ各辨ノ一ニ該當スル者ニハ

藝妓酌婦稼業ヲ許可セサルコトヲ得

一 十二歳未満ノ者

二 結核、癩病、梅毒其他傳染性疾患ニ罹リ公衆衛生上有
害ナリト認ムル者

三 藝妓、娼妓、酌婦稼業中債務ヲ履行セス抱主ノ意ニ反
シ廢業シタル者又ハ稼業ノ許可ヲ取消サレ若ハ稼業停
止中廢業シ一年ヲ經過セザル者

四 公安又ハ風俗ヲ害スル虞アリ若ハ性行、経歴不良ト認ムル者

五 稼業ニ関スル契約ヲ不當ト認ムルモノ

六 稼業ニ不適當ト認ムル者

第三條 藝妓、酌婦ハ左ノ事項ヲ遵守スヘシ

一 稼業中ハ許可證ヲ携帯スヘシ

二 許可證ハ之ヲ他人ニ貸與スルコトヲ得ス

三 街路ヨリ見透シ得ヘキ場所ニ於テ粉粧ヲ爲スコトヲ得ス

四 藝妓ハ宿屋ニ於テ稼業ヲ爲スコトヲ得ス

五 酌婦ハ客席ニ於テ歌舞音曲ヲ演スルコトヲ得ス

六 稼業地外ニ旅行若ハ宿泊セムトスルトキハ其ノ行先地、事由及期間ヲ歸着シタルトキハ其ノ旨所轄警察官署ニ

届出ツヘシ

七 旅行又ハ外泊中疾病其ノ他ノ事由ニ因リ期日内ニ歸定スルコト能ハサルトキハ其ノ事由及滞在期間ヲ具シ其

ノ地ノ所轄郡役所又ハ警察署ヲ經由シテ稼業地ノ所轄郡役所又ハ警察署ニ届出ツヘシ

八 警察官吏ヨリ許可證ノ提示ヲ求メラレタルトキハ之ヲ拒ムコトヲ得ス

九 客ヲ自宅ニ誘引シ又ハ宿泊セシムルコトヲ得ス

十 前各號ノ外取締上特ニ命セラレタル事項

第四條 稼業ニ関シ抱主トノ契約ヲ変更セムトスルトキハ豫

メ郡守又ハ警察署長ニ届出テ認可ヲ受クヘシ

第五條 藝妓、酌婦ニシテ廢業セムトスルトキハ書面又ハ口

頭ヲ以テ届出テ許可證ヲ返納スヘシ

第六條 左ノ各號ノ一ニ該當スル場合ハ五日以内ニ郡役所又ハ警察署ニ届出テ許可證ノ書換又ハ返納ノ手續ヲ為スヘシ
一 第一條第一號乃至第四號ノ事項ニ異動ヲ生シタルトキ
二 許可證ヲ毀損、亡失シタルトキ
三 死亡シ又ハ行衛不明トナリタルトキ

前項第三號ノ場合ハ抱主又ハ寄寓所ノ戸主ヨリ其ノ手續ヲ為スヘシ

第七條 本令ニ依リ藝妓、酌婦ヨリ提出スル願届ハ抱主アル者ハ抱主ノ連署ヲ得テ差出スヘシ但シ連署ヲ得ル能ハサルトキハ其ノ事由ヲ附記スヘシ

第八條 抱主ハ藝妓、酌婦別ニ別誌様式ノ貸借計算簿ヲ調製シ各藝妓、酌婦毎ニ口座ヲ設ケ收支ノ都度之ヲ記入シ一切ノ貸借関係ヲ明ニスヘシ

藝三

前項ノ簿冊ハ副本ヲ作り藝妓、酌婦ニ交付スヘシ
警察官吏ハ貸借計算簿又ハ其ノ副本ヲ検査スルコトヲ得
第九條 抱主ハ藝妓又ハ酌婦ニ對シ懲戒ヲ加ヘ濫ニ自由ヲ拘束シ又ハ贅費ヲ為サシメ若ハ不當ノ高價ヲ以テ物品、供與ヲ強フルコトヲ得ス

第十條 何人ト雖藝妓又ハ酌婦ノ通信、面接、文書ノ閱讀、物件ノ所持、賣買共ノ他ノ自由ニ對シ之ヲ妨害スルコトヲ得ス

第十一條 郡守又ハ警察署長ハ衛生上必要ト認ムルトキハ藝妓又ハ酌婦ニ對シ其ノ指定シタル醫師ノ作成セル健康診断書ノ提出ヲ命スルコトヲ得

第十二條 郡守又ハ警察署長ハ結核、癩、梅毒共ノ他傳染性疾患アリト診断セラレタル藝妓又ハ酌婦ニ對シ其ノ稼業ヲ

停止シ又ハ其ノ指定シタル場所ニ於テ治療ヲ命スルコトヲ得

前項ノ費用ハ本人又ハ抱主ノ負擔トス

第十三條 郡守又ハ警察署長ハ藝妓、酌婦ニシテ左ノ各條ノ

一ニ該當スルトキハ稼業ヲ停止シ又ハ其ノ許可ヲ取消スコトヲ得

一 第二條第一項第二號、第四號、第六號ニ該當スル事實アルトキ

二 虚偽ノ申告ヲ爲シ許可ヲ受ケタルトキ

三 第十一條及第十二條ノ命令ニ従ハサルトキ

四 稼業ニ堪ヘサル事實アリト認めタルトキ

第十四條 第八條第一項、第二項、第九條及第十條ノ規定ニ

違反シ又ハ第八條ノ貸借計算簿ニ虚偽ノ記載ヲ爲シタル者

第四

若ハ同條第三項ノ検査ヲ拒ミ又ハ第十一條乃至第十三條ノ

命令ニ従ハサル者ハ七十圓以下ノ罰金又ハ拘留、料料ニ處ス

第一條第一項、第三條乃至第六條ノ規定ニ違反シタル者ハ

拘留又ハ料料ニ處ス

第十五條 本令ノ罰則ハ稼業者カ十四歳未満ナルトキハ抱主

アル者ハ抱主ニ其ノ在ラサルトキハ法定代理人ニ之ヲ適用

ス

附則

本令ハ大正十一年十月一日ヨリ之ヲ施行ス

本令施行前藝妓又ハ酌婦稼業ノ許可ヲ得タル者ハ本令ニ依リ

許可ヲ受ケタルモノト看做ス

- 三 別借金欄ニハ稼業許可後ニ貸付タル金額及事由ヲ其ノ都度記入スルコト
- 四 摘要欄ニハ将来参考トナルヘキ事項ヲ記載スルコト
- 五 認印欄ニハ正本ニ在リテハ稼業人副本ニ在リテハ抱主捺印ヲ為スコト
- 六 税金、稼業手数料、賞共金、給共金欄ニハ前借アル自前藝妓酌婦ハ税金及稼業手数料ヲ子飼藝妓酌婦ハ揚高一割ノ給共金ヲ記入スルコト
- 七 稼業人所得金額ニハ自前稼業人ノ所得金(稼高ヨリ税金稼業手数料ヲ控除シタル残りノ十分ノ六)子飼稼業人ノ月割額ヲ記入スルコト
- 八 前借残額欄ニハ前月末残金ヲ記入シ當月分ノ償却ヲ記入差引ヲ為スコト
- 九 別借金合計欄ニハ前月末残金ノ別借ト當月分別借金ヲ合計記入シ當月償却ヲ為シタル時ハ差引ヲ為スコト
- 一〇 利息ハ前借金、別借金ヲ返却シタル後ニ於テ返却スルモノトスルコト
- 一一 承認ヲ受ケサル別借金ハ別借金合計欄内ニ朱書ヲ以テ承認済別借金ト註記スルコト
- 一二 本月分ノ利子欄ニハ前月迄ノ別借金トノ合計総額ニ對スル本月分ノ利子ヲ記入スルコト

第六



〔台中州訓令〕藝妓酌婦取締規則取扱手續 大正十一年九月
訓令第百六十五號

(改正) 大ニ三訓令一

第一條 規則第一條ノ願出アリタルトキハ本人ニ就キ左ノ事項ヲ調査シ支障ナシト認ムルトキハ別記第一條様式ノ台帳ニ記入シ別記第二條様式ノ許可證ヲ下付スヘシ

一 規則第一條各條ノ事項ヲ具備シ事實相違ナキヤ

ニ 規則第二條各條ノ一ニ該当スル者ニ非サルヤ

第二條 規則第一條第七條ノ契約書ニハ左ノ事項ヲ具備セシムヘシ

一 年期稼業ノ契約アルモノハ其ノ稼業期間

ニ 稼業期間満了又ハ稼業人死亡ノ場合ハ地主及稼業人間ノ貸借關係ハ總テ消滅スルコト

三 稼業休止中ノ日数ト稼業期間トノ關係

藝七

四 治療費又ハ稼業費用ノ負擔方法及歩合

五 稼高收得歩合

六 稼業期間内廢業ノ場合ニ於ケル貸借計算方法

七 貸借計算簿ニ記載スル貸借ノ外何等別約ノ成立ヲ認メサルコト

八 稼業契約締結後ニ生シタル貸借ヲ以テ當初ノ稼業契約年限延長ノ理由ト爲スコトヲ得サルコト

第三條 削除

第四條 規則第三條第七條ノ届出アリタルトキハ其ノ事由ヲ調査シ速ニ稼業地ノ郡役所又ハ警察署ニ通報スヘシ

第五條 規則第四條ノ届出アリタルトキハ事實ヲ調査シ支障ナシト認ムルトキハ台帳備考欄ニ其ノ顛末ヲ記入シ別記第一條様式ノ許可證ヲ交付スヘシ

第六條 規則第五條ノ届出アリタルトキハ事實ヲ調査シ台帳ヲ整理スヘシ

第七條 規則第六條ノ届出アリタルトキハ事實ヲ調査シ許可證ノ書換又ハ再下付ノ手續ヲ爲シ台帳ヲ整理スヘシ

第八條 規則第八條ノ貸借計算簿ハ毎月其ノ計算ノ確否ヲ検査スヘシ

第九條 規則第一條第六號及第十一條ノ規定ニ依ル診断書ノ作成ハ警察醫、官立醫院、公醫其ノ在ラサルトキハ開業醫ヲ指定スヘシ

第十條 規則第十一條乃至第十三條ノ命令ヲ爲サムトスルトキハ命令書ヲ交付シ其ノ事由及命令年月日ヲ台帳備考欄ニ記載スヘシ

第十一條 規則第十二條及第十三條ノ處分ヲ爲シタルトキハ

其ノ事由ヲ具シ五日以内ニ報告スヘシ

附 則

本令ハ大正十一年十月一日ヨリ之ヲ施行ス

大正十年臺中州訓令第八號藝妓酌婦取締規則取扱手續ハ之ヲ廢止ス

(台中州警務部
長依命通達第)

本島人ノ藝妓酌婦ニ関スル件

大正十一年十月十月中警保第七二一號
警務部長ヨリ各郡守警察署長へ依命通達

従来本島人ニシテ規定ノ許可ヲ受ケス窺カニ藝妓又ハ酌婦ノ
行爲ヲ爲ス者少カラサル趣キ右ハ風俗及衛生上其ノ取締ヲ忽
諸ニ付スヘカラサルハ勿論ニ候處大正九年四月一日ヨリ遊興
税ヲ新設セラレ該規定ニ依レハ藝妓、酌婦、遊藝稼業人等ヲ
招聘シテ遊興又ハ飲食ミタル者ニ對シ課税セラレルモノニ有
之候ニ付將来本島人ニシテ窺カニ斯ル営業ヲ爲スモノアルト
キハ遊興税賦課徴收上内地人ト本島人ノ權衡ヲ失スルノミナ
ラス取締上不都合不勘候條爾今前託營業ヲ爲スモノト認メラ
ルル者ニ對シテハ規定ノ手續ヲ履行ヒシメ取締上遺憾ナキ様
一層注意相成度候

藝九

(南九州令字)

紹介営業取締規則

大正十一年九月
州令第四十二號

(改正)昭二州ニニ

第一條 本令ニ於テ紹介營業ト稱スルハ營業トシテ左ノ行爲
ヲ爲スモノヲ謂フ

第一種 藝妓、娼妓、酌婦、仲居ノ紹介

第二種 事務員、店員、海員、職工、徒弟、保乳母、僕婢

其ノ他勞務ニ服スル者ノ雇傭ニ関スル紹介

第三種 求婚者ノ紹介

前項ノ營業ハ第一種第二種第三種相互ニ兼ヌルコトヲ得

第二條 紹介營業ヲ爲サムトスル者ハ左ノ事項ヲ具シ郡守、

警察署長、又ハ警察分署長ニ願出テ許可ヲ受クヘシ營業ノ

種類、業務所、紹介料其ノ他ノ料金額ヲ變更セムトスルト

キハ本同シ

第一

一 本籍(本居)、住所、姓名、生年月日及職業、法人ニ

在リテハ其ノ名稱、事務所ノ位置、代表者ノ本籍(本

居)住所、姓名、生年月日及定款

二 營業ノ種類及屋號

三 營業所

四 紹介料其ノ他ノ料金額

五 第三種ノ營業ニ在リテハ其ノ營業方法ノ詳細及營業用

建物ノ平面圖(各屋ノ使用別ヲ明記スルコト)

第三條 第一種營業者ハ營業許可後五日內ニ身元保證金トシ

テ五百圓ヲ郡役所、警察署又ハ警察分署ニ提供スヘシ

前項ノ保證金ハ國債證券ヲ以テ現金ニ代フルコトヲ得

營業者廢業シタルトキ又ハ其ノ許可ヲ取消サレタルトキハ

保證金還付ノ請求ヲ爲スヘシ

第四條 左ノ各節ノ一ニ該當スル者ニハ紹介營業ヲ許可セズ
一 公安ヲ害シ風俗ヲ紊ルノ虞アリ若ハ其ノ營業ニ不適當ト認ムル者

ニ 他人ニ名義ヲ貸スノ虞アル者
三 紹介營業ノ許可ヲ取消サレニ年ヲ経過セサル者

第五條 營業者及其ノ家族ハ宿屋、料理屋、飲食店、貸座敷待合茶屋、貸席、遊技場營業ヲ爲シ又ハ此等營業者ト同一家屋内ニ於テ營業スルコトヲ得ス

第六條 營業者無能力者ナルトキ又ハ自ラ營業ヲ管理セズ若ハ管理スルコト能ハサルニ至リタルトキハ管理人ヲ定メ其ノ本籍(本店)住所、姓名、生年月日ヲ具シ郡守、警察署長又ハ警察分署長ニ願出テ許可ヲ受クヘシ管理人ヲ變更セムトスルトキ亦同シ

前項ノ管理人ハ營業者ニ代リ其ノ責ニ任ス

第七條 營業者ニ於テ從業者ヲ傭入レムトスルトキハ其ノ本籍(本店)住所、姓名、生年月日ヲ具シ郡守、警察署長又ハ警察分署長ニ願出テ許可ヲ受クヘシ

第八條 宿屋、料理屋、飲食店、貸座敷、待合茶屋、貸席、遊技場營業者又ハ第四條第一節及第三節ニ該當スル者ハ管理人又ハ從業者タルコトヲ得ス

第九條 營業者、管理人又ハ從業者營業所外ニ於テ業務ニ從事スルトキハ許可證ヲ携帯スヘシ

第十條 許可證ヲ亡失、毀損シタルトキ又ハ許可證記載事項ニ異動ヲ生シタルトキハ五日以内ニ郡守、警察署長又ハ警察分署長ニ願出テ再下付又ハ書換ヲ受クヘシ

前項ノ願書ニハ七次ノ場合ヲ除クノ外許可證ヲ添付スヘシ

第十一條 營業者左ノ各聯ノ一ニ該當スルトキハ五日內ニ郡役所、警察署又ハ警察分署ニ届出ツヘシ第一聯又第二聯ノ場合ハ許可證ヲ返納スヘシ

一 廢業シタルトキ
二 第二條第一聯ノ事項ニ異動ヲ生シタルトキ
三 營業者、管理人又ハ從業者死亡シ若ハ行衛不明ト爲リタルトキ

四 法定代理人ニ異動アリタルトキ
五 管理人ヲ廢シ又ハ從業者ヲ解僱シタルトキ
六 屋籍ヲ變更シタルトキ
前項第三聯ノ場合ニシテ營業者ニ係ルモノナルトキハ戸主、家族、同居者、相續人又ハ遺産管理人ヨリ其ノ手續ヲ爲スヘシ

第十二條 營業者ハ左ノ各聯ノ一ニ該當スル者ノ紹介ヲ爲スコトヲ得ス

一 法定代理人ノ同意ナキ未成年者
二 夫ノ承諾ナキ妻但シ民法第十七條ノ場合ハ此ノ限リニ在ラス
三 精神病患者又ハ傳染性疾患アル者
四 身元不詳ノ者ニシテ引受人ナキ者但シ營業者ニ於テ引受人ト爲ルトキハ此ノ限ニ在ラス
五 第三種ノ營業者ニ在リテハ戸籍謄本（本島人ニ在リテハ現在員全部ノ戸口抄本）ナキ者、十七年未滿ノ男子、十五年未滿ノ女子又ハ其ノ家ニ在ル父母ノ同意書（父母ノ同意ヲ得ル能ハサル正當ノ理由アルトキハ之ニ代ルヘキ書類）ナキ三十年未滿ノ男子、二十五年未滿ノ

女子

第十三條 營業者ハ左ノ事項ヲ遵守スヘシ

- 一 他ニ雇ハレ中又ハ稼業中ノ者ヲ勸誘シテ他ニ紹介セサルコト
- 二 依頼者ノ意思ニ反シテ紹介セサルコト
- 三 營業ニ関シ詭欺的言行ヲ爲ササルコト
- 四 誇大又ハ虚偽ノ廣告又ハ揭示等ヲ爲ササルコト
- 五 街路、公園及船車發着ノ場所等ニ於テ雇入ルヘキコトヲ勸誘セサルコト
- 六 被紹介者ニ對シ濫ニ衣食ノ給與及金錢物品ノ貸與ヲ爲ササルコト
- 七 被紹介者カ身分、地位、財産等ヲ偽リ又ハ結婚ノ意志ナキノ情ヲ知リテ之レヲ紹介セサルコト
- 八 被紹介者ヲ誘引シ來ル者ニ對シ名義ノ何タルヲ問ハス金錢物品其ノ他ノ利益ヲ供與セサルコト
- 九 何等ノ名義ヲ以テスルモ許可ヲ受ケタル料金以外ノ金品ヲ受ケサルコト
- 十 被紹介者ノ給料、前借金其ノ他金錢上ノ後受ニ関與セサルコト
- 十一 被紹介者ヨリ紹介料其ノ他ノ料金又ハ立替金ヲ受領シタルトキハ受領證及精算書ヲ本人ニ交付スルコト
- 十二 營業所ノ門戸ニ住所、氏名及營業名ヲ記シタル標札及標燈ヲ掲タルコト但シ第三種營業者ニ在リテハ此ノ限ニ在ラス
- 十三 紹介料其ノ他ノ料金ハ營業所ノ賭場キ場所ニ之ヲ揭示スルコト

十四 被紹介者ヲシテ營業所ニ於テ公安ヲ害シ又ハ風俗ヲ
紊ルヘキ行爲ヲ爲サシメサルコト

十五 前各條ノ外特ニ命セラレタル事項

第十一條ノニ 第三種ノ營業者、其ノ管理人、雇人、家族其
ノ他ノ從業者又ハ此等ノ職若ハ身分ニ在リシ者故ナク其ノ
業務上取扱ヒタルコトニ付知得シタル人ノ秘密ヲ漏泄スル
コトヲ得ス

第十四條 第一種、第二種ノ營業者ニ在リテハ別記第一號様
式第三種ノ營業者ニ在リテハ別記第二號及第三號様式ノ帳
簿ヲ調製シ其ノ使用前郡役所警察署又ハ警察分署ノ檢印ヲ
受ケ紹介ノ都度所定ノ事項ヲ記載スヘシ

前項ノ帳簿ハ最後ノ契約期間經過後ニ年間之ヲ保存スヘシ
第十五條 營業者ハ僱主及被僱者間ノ契約事項ヲ保證スヘシ
第五

但シ別ニ保證入アル場合ハ此ノ限ニ在ラス

第十六條 營業者左ノ各條ノ一ニ該當スルトキハ豫メ郡役所
警察署又ハ警察分署ニ届出ツヘシ

- 一 被紹介者ト旅行ヒントスルトキ
- 二 被紹介者ノ所持品ノ賣却、質入ノ紹介ヲ爲シ又ハ紹介
料ノ代償又ハ擔保トシテ之ヲ受領シ若ハ讓渡ヲ爲サム
トスルトキ

三 被紹介中ノ者ヲ營業所ニ宿泊セシメ又ハ宿屋以外ノ場
所ニ宿泊セシメムトスルトキ

第十七條 營業者ハ第一條第二種ニ屬スル者ヲ多數募集セム
トスルトキハ左ノ事項ヲ具シ郡役所、警察署又ハ警察分署
ニ届出ツヘシ

一 募集ノ目的、地域、期間及入資

二 募集事務所、位置
三 契約事項

第十七條ノ二 當州管外ノ紹介營業者ニシテ當州管内ニ於テ
當州管外ノ藝妓、酌婦、娼妓タラムトスルモノヲ紹介セム
トスルトキハ左記事項ヲ具シ被紹介者、所轄郡役所、警察
署又ハ警察分署ニ届出ツヘシ

- 一 本籍（居）地、住所、氏名、年齢
- 二 被紹介者ノ本籍（居）地、住所、氏名、年齢
- 三 雇主又ハ抱主ノ住所、氏名、職業
- 四 稼業又ハ雇傭契約ノ要旨
- 五 第十二條ニ該當セサル事實

第十八條 警察官吏ハ必要アリト認ムルトキハ營業所ニ臨檢
シ營業用帳簿並関係書類ヲ検査スルコトヲ得

第十九條 郡守警察署長又ハ警察分署長ハ營業者ニシテ左ノ
各條ノ一ニ該當スル事實アリト認メタルトキハ其ノ營業ヲ
停止シ又ハ其ノ許可ヲ取消スコトヲ得

- 一 第四條各條ノ一ニ該當スルトキ
- 二 本令ニ違反シ處罰ヲ受ケ改悛ノ情ナキトキ
- 三 營業許可後三月内ニ開業セス又ハ六月以上休業シ若ハ
行衛不明トナリタルトキ

第二十條 郡守警察署長又ハ警察分署長ハ管理人又ハ従業者
ニシテ公安ヲ害シ風俗ヲ紊ル虞アル者若ハ業務上不適當ナリ
ト認メタルトキハ其ノ変更又ハ解僱ヲ命スルコトヲ得

第二十一條 第二條、第六條第一項、第七條、第十二條、第
十三條、第十三條ノ二及第十七條ノ二ニ違反シ又ハ第十八
條ノ臨檢検査ヲ拒ミ若ハ第十九條ノ停止命令及第二十條ノ

命令ニ違反シタル者ハ七十圓以下ノ罰金又ハ拘留若ハ料料ニ處ス

第九條、第十條第一項、第十一條、第十四條乃至第十七條ニ違反シタル者ハ拘留又ハ料料ニ處ス

第二十二條 營業者ノ尸主、家族、同居者及従業者ニシテ其ノ業務ニ関係シ本令ノ規定ニ違反シタルトキハ營業者ノ指揮ニ出テサルモノト雖本令ノ罰則ハ之ヲ營業者ニ適用ス

第二十三條 本令ノ規定ニ依リ營業者ニ適用スヘキ罰則ハ第六條ノ場合ハ管理人ニ、法人ナルトキハ代表者ニ之ヲ適用ス

附 則

本令ハ發布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

(此門
通達字)

紹介營業手数料許可標準ノ件 大正十一年九月
警達第三十八號

紹介營業許可願出又ハ紹介料変更ノ願出アリタルトキハ左記標準ニ依リ許可ノ取扱ヲナスヘシ

紹介料許可標準

一 藝妓、娼妓、酌婦、仲居一人ニ對シ

1 前借アル者

(イ) 前借金十圓未満、前借金ニ對スル百分ノ七以下

(ロ) 前借金二十圓未満、前借金ニ對スル百分ノ六以下

(ハ) 前借金二十圓以上、前借金ニ對スル百分ノ五以下

2 前借金ナキ者、十圓以下

ニ 其ノ他ノ者ニ在リテハ一人ニ對シ五圓以下

三 紹介料ハ契約確定後契約當事者ヨリ各等分シタル額ヲ及クヘキコト

(馬) 興行規則(抜萃)

新潟州令第十一號

興行規則左ノ通相定ム

昭和五年五月十日

第二十七條 興行ヲ為サムトスルトキハ第九條第一號及左ノ

事項ヲ具シ開場十時間前ニ郡守又ハ警察署長ニ願出ヲ許可

ヲ受クヘシ第一號乃至第八號及第十號乃至第十二號ノ事項

並技藝者ヲ變更セムトスルトキ亦同シ

一 興行ノ場所但シ他人ノ管理ニ係ルトキハ其ノ承諾書寫

ヲ添付スルコト

二 興行ノ期間、一日中ノ興行回数及其ノ開閉時間

三 興行ノ種類

四 演劇興行ニ在リテハ其ノ藝題、筋書及脚本

興一

五 活動寫真興行(連鎖劇ヲ含ム)ニ在リテハ「フィルム

ノ題名、巻數、長さ、筋書、發聲場面ノ指示、檢閲官

廳、檢閲卷拂及檢印アル説明臺本

六 演藝興行ニ在リテハ其ノ種類

七 觀物興行ニ在リテハ其ノ種類及梗概

八 火薬其ノ他火工品ヲ使用スル場合ニ在リテハ其ノ使用

ノ方法並危險豫防上ノ設備

九 技藝者ノ本籍(居)地、住所、氏名、生年月日及藝名

(許可證アルモノハ其ノ寫)

十 入場料、席料、下足保管料其ノ他一切ノ料金

十一 懸賞其ノ他特殊ノ方法ヲ以テ興行スルモノニ在リテ

ハ其ノ方法

十二 慈善、救済、慰問等贖金ノ爲興行スルモノニ在リテ



ハ其、趣旨、曝金處分ノ方法及收支概算書

脚本又説明臺本ハ興行ノ許可決定後之ヲ還付ス

第三十五條 左ノ各節ノ一ニ該當スル興行ヲ為スコトヲ得ス

一 勸善懲惡ノ主旨ニ背戾スルモノ

二 猥褻、亂倫又ハ慘忍ニ涉ルモノ

三 時事ヲ諷刺又ハ論議スルカ如キモノ

四 思想又ハ徳操上惡影響ヲ及ホス虞アルモノ

五 前各節ノ外公安又ハ風俗ヲ害スル虞アルモノ

第三十七條 本令ニ於テ技藝者ト稱スルハ左ノ各節ノ一ニ該

當スル者ヲ謂フ

一 興行ニ技藝ヲ演スル者又ハ説明ヲ為スコトヲ業トスル者

二 遊藝教授ヲ為スコトヲ業トスル者

第三十八條 活動寫眞ノ説明ヲ為スコトヲ業ト為サムトスル者ハ

興ニ

左ノ事項ヲ具シ知事ニ願出テ許可ヲ受クヘシ但シ本州内ニ
主タル就業地ヲ有セサル者ニシテ現ニ他官署ノ許可證ヲ有
スル者ハ此ノ限ニ在ラズ

一 出願者ノ本籍(居)地、住所、氏名、生年月日及藝名

ニ 履歷書

三 最近ニ撮影シタル寫眞(幅五種、長七種)ニ枚

四 活動寫眞説明用語ノ種類

第三十九條 活動寫眞ノ説明ヲ為スコトヲ業トスル者ハ左ノ各節
ノ試験ニ合格シ且就業上適當ト認ムル者ニ付之ヲ許可ス

一 興行関係法規

ニ 常識(國語、歴史、地理)

第四十條 技藝者タラムトスル者ハ(活動寫眞説明者ヲ除ク)

第三十八條第一節及九ノ事項ヲ具シ郡守又ハ警察署長ニ願

出テ許可ヲ受クヘシ但シ本州内ニ主タル就業地ヲ有セサル者ニシテ現ニ他官署ノ許可證ヲ有スル者ハ此ノ限ニ在ラス

一 技藝ノ種類

二 履歷書

三 弟子(門弟、見習ヲ含ム)アルトキハ其ノ住所、氏名、生年月日及藝名

第四十二條 技藝者ハ左ノ事項ヲ遵守スヘシ

一 公安又ハ風俗ヲ害スル虞アル言辭、所作、扮装其ノ他之ニ類似スル行為ヲ爲ササルコト

二 濫ニ客席ニ出入セサルコト

三 観客ヲ舞臺、樂屋、映寫室又ハ技藝者控所等ニ出入セシメサルコト

四 所作ヲ演スル場合、外不體裁、服装ヲ爲ササルコト

三

五 許可證ハ常に携帯スルコト

六 活動寫眞説明者ハ説明臺本記載事項以外ニ亘リ説明、諷刺又ハ論議ヲ爲ササルコト

第四十九條 観客ハ左ノ事項ヲ遵守スヘシ

一 放歌、高聲、喧噪、其ノ他他人ノ嫌忌スヘキ行為ヲ爲ササルコト

二 濫ニ舞臺、樂屋又ハ映寫室ニ出入シ又ハ演技ヲ妨害スルカ如キ行為ヲ爲ササルコト

三 喫煙室ノ設アル興行場ニ於テハ所定ノ場所以外ニ於テ喫煙ヲ爲ササルコト

第五十一條 公安、風俗ヲ害スル虞アルモノヲ活動寫眞ニ撮影スルコトヲ得ス

第五十二條 興行人、技藝者、出演者ノ行為ニシテ公安、風

俗ヲ紊リ又ハ衛生上有害ト認ムルトキハ當該官廳ハ其ノ興行ノ制限禁止又ハ其ノ許可ヲ取消ヲ爲スコトヲ得

(馬) 興行規則施行細則(沿革)

新州訓令第四十四號

昭和五年五月十日

- 第九條 規則第二十七條ノ願出アリタルトキハ左ノ各號ノ事項ヲ調査シ支障ナシト認ムルトキハ之ヲ許可シ、拒否シタルトキハ其ノ理由ヲ具シ報告スヘシ
- 一 願書ハ規定ノ事項ヲ具備スルヤ
 - 二 興行場ノ適否

興 四

- 三 興行ニ出演スル者ノ適否
- 四 興行方法ノ適否
- 五 屋外ニ於テ爲ス興行ニ在リテハ交通上支障ノ有無
- 六 其ノ他公安、風俗又ハ衛生上支障ノ有無

第十條 規則第二十七條第一項第十一號及第十二號ノ興行ノ願出テニシテ左ノ各號ノ一ニ該當スルトキハ之ヲ許可スルコトヲ得ス

- 一 著シク對俤心ヲ誘發シ又ハ賭博類似ノ方法ニ依リ公安又ハ風俗ヲ害スル虞アリト認ムルトキ

第十五條 興行中ハ制服警察官吏ヲ臨監セシムヘシ但シ特ニ私服警察官吏ヲ臨監セシムル場合ハ別記第十號様式ノ臨監證ヲ携帯セシムヘシ

第十八條 規則第三十九條ニ依ル試験ニ合格シ左ノ各號ノ一

一 該當セサル者ト認メタルトキハ許可證ヲ下付スヘシ
 二 性行不良ナル者
 三 技藝ニ関スル規定ニ違反シ警察處分ヲ受ケ又ハ罰金以
 上ノ刑ニ處セラレ尙改悛ノ見込ナシト認ムル者
 四 其ノ他公安又ハ風俗ヲ紊スノ虞アリト認ムル者
 第十九條 規則第四十條ノ願出テアリタルトキハ前條各號ノ
 事項ヲ調査シ其ノ該當セサル者ト認メタルトキハ許可證ヲ
 下付スヘシ

(台北訓令字)

遊技場營業取締規則施行手續

大正十一年十一月
台北訓令第六九號

第二條 左、各節、一ニ該當スル者ニハ遊技場營業ノ許可ヲ

與フヘカラス

- 一 強盜、褻褻、姦淫、賭博其ノ他風俗ヲ害スル罪ニ因
リ處罰ヲ受ケ改悛ノ情ナキ者
- 二 遊技場ノ許可ヲ取消サレニ年ヲ経過セサル者
- 四 前各節ノ外公安又ハ風俗ヲ害スル虞アリト認ムル者

B-0916

0146

(寛州令序)

遊技場營業取締規則

大正十一年十一月五日

第七條

營業者ハ左ノ事項ヲ遵守スヘシ

五

強テ客ヲ誘引シ又ハ濫ニ遊客ニ遊技飲食物ヲ勸メ若ハ

遊客ヲ宿泊セシムヘカラス

六

白痴、瘋癲、亂醉者其ノ他危險ノ虞アル者ニハ遊技ヲ

為サシムヘカラス

第十三條

營業者左ノ各款ノ一ニ該當スルトキハ郡守、警察

署長又ハ警察分署長ハ其ノ許可ヲ取消シ營業ヲ停止ヲ命ス

ルコトヲ得

一 本令ニ依リ處罰ヲ受ケ改悛ノ情ナキトキ

二 公安ヲ害シ風俗ヲ紊ルノ虞アリト認ムルトキ

埴媒嬭ノ取扱ニ関スル件

大正七年一月本保第三号ノニ
警察本署長ヨリ各鏡長へ通牒

大正六年十一月七日覆審法院ノ判決ニ依レハ他人ヲ以テ埴媒
嬭トナシ終身拘束ヲ受ケレムルカ如キ合意ヲ爲スモ其ノ合意
ハ所謂公ノ秩序善良ノ風俗ニ反スル事項ヲ目的トスルモノニ
シテ無効ナリトノ判決有之候ニ付爾後埴媒嬭ニ関スル戸口上
ノ届出ハ之ヲ受理セサルコトニ取扱相成度
右通牒ス

支那人ノ養子縁組ニ関スル件

大正六年十一月本保第一四八〇号ノ三
警察本署長ヨリ各廳長ニ通牒

近來支那人ニシテ本島婦女ヲ養子トシ之ヲ醜業婦ト爲シテ不正ノ利ヲ計ル者有之哉ニ相聞候處最近斗大支廳ニ於テ檢舉セシ事件ニシテ養女九名ヲ養入レ之ニ醜業ヲ爲サシメ其ノ收入ニ依リ中流ノ生活ヲ營ミ居ルノ事決テ發見致候ニ就テハ將末支那人ヨリ提出スル養子縁組届ニ對シテハ特ニ戸口調査ヲ嚴ニシ苟モ醜業ヲ爲サレムルカ如キ疑アル場合ハ其ノ届出ヲ受理セサルコトニ取扱相成度